



Cisco Jabber 12.9 リリース ノート

初版：2020年7月9日

最終更新：2022年1月19日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>



目次

第 1 章

リリースの新機能 12.9 1

- 新しく組み合わせられたリリースノート形式 1
- Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター) 2
- セキュリティ アドバイザリ 2
- ビルド番号 2
- メンテナンス リリース 4
 - Jabber for Windows 4
 - Mac 版 Jabber 5
 - Android 版 Jabber 6
 - iPhone/iPad 向けの Jabber 7
- 新規および更新済み機能 8
 - ユーザ エクスペリエンス 8
 - コール機能 10
 - チャット機能 12
 - 会議機能 13
 - プロトコル、ソフトウェア、ハードウェア、サポート 14
- EMM クライアント 18
 - Intune 12.9(1) 版 Jabber 18
 - Intune 12.9(0) 版 Jabber 18
 - Blackberry 12.9(0) 版 Jabber 19

第 2 章

制限事項 21

- Windows 版 Cisco Jabber 21
 - すべての導入の制限事項 21

制限事項とオンプレミス展開の制限	29
クラウドの導入の制限事項	30
Mac 版 Cisco Jabber	31
すべての導入の制限事項	31
制限事項とオンプレミス展開の制限	33
Cisco Jabber for Android	33
すべての導入の制限事項	34
クラウドの導入の制限事項	37
Cisco Jabber for iPhone and iPad	37
すべての導入の制限事項	37
クラウドの導入の制限事項	44

第 3 章**不具合 45**

バグのシビラティ（重大度）レベル	45
バグの検索	46
Windows 版 Cisco Jabber	46
リリース 12.9(7) で解決済みの問題	46
12.9(5) で未解決の問題	47
12.9(5) で解決済みの問題	47
12.9(4) で未解決の問題	49
12.9(4) で解決済みの問題	49
12.9(3) で解決済みの問題	51
12.9(2) で未解決の問題	52
12.9(2) で解決済みの問題	53
12.9(1) で未解決の問題	54
リリース 12.9(1) で解決済みの問題	54
リリース 12.9 で未解決の問題	56
リリース 12.9 で解決済みの問題	56
Mac 版 Cisco Jabber	58
リリース 12.9(8) で解決済みの問題	58
12.9(4) で解決済みの問題	58

12.9(3) で解決済みの問題	59
12.9(2) で解決済みの問題	59
12.9(1) で未解決の問題	59
リリース 12.9(1) で解決済みの問題	59
リリース 12.9 で未解決の問題	60
リリース 12.9 で解決済みの問題	60
Cisco Jabber for Android	60
12.9(6) で解決済みの問題	61
12.9(5) で解決済みの問題	61
12.9(4) で解決済みの問題	61
12.9(3) で解決済みの問題	61
12.9(2) で解決済みの問題	62
リリース 12.9(1) で解決済みの問題	62
リリース 12.9 で未解決の問題	62
リリース 12.9 で解決済みの問題	63
Cisco Jabber for iPhone and iPad	63
12.9(5) で解決済みの問題	63
12.9(4) で解決済みの問題	64
12.9(3) で解決済みの問題	64
12.9(2) で解決済みの問題	65
12.9(1) で未解決の問題	65
リリース 12.9 で未解決の問題	65
リリース 12.9 で解決済みの問題	66



第 1 章

リリースの新機能 12.9

- 新しく組み合わせられたリリースノート形式 (1 ページ)
- Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター) (2 ページ)
- セキュリティ アドバイザリ (2 ページ)
- ビルド番号 (2 ページ)
- メンテナンス リリース (4 ページ)
- 新規および更新済み機能 (8 ページ)
- EMM クライアント (18 ページ)

新しく組み合わせられたリリースノート形式

このリリース以降、さまざまな Cisco Jabber クライアント用のリリースノートを結合しました。このボリュームには、JVDI クライアント以外のリリース 12.9 用のすべてのリリースノートが含まれています。JVDI クライアントには、独自のリリースノートがいくつか組み合わせられています。

新しい形式の主な変更点は次のとおりです。

- どの機能がどのクライアントに適用されているかをすばやく確認できます。新規および更新された機能セクションの各メモは、適用されるクライアントを示すテーブルから開始します。
- リリースとクライアントの要件に関するすべての情報は現在、*Cisco Jabber* の計画ガイドに記載されています <https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>。
- 警告セクションでは、各カテゴリの警告の最新のリストを返すバグ検索ツールのリンクを追加しました。

Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター)

Jabber クライアントに関する情報は、<https://help.webex.com/ld-n1uv5wq-CiscoJabber/Jabber> から確認できます。ヘルプセンターには、Jabber機能の使用に関する記事があります。ヘルプセンターを使用して、個々の記事に関するフィードバックを提供したり、新しい記事を要求したりすることができます。

ヘルプセンターでの検索には、製品、リリース、アクティビティ、オペレーティングシステム、およびその他のカテゴリによって結果を絞り込むための一連のフィルターがあります。

セキュリティ アドバイザリ

最新のセキュリティアドバイザリについては、<https://tools.cisco.com/security/center/publicationListing.x> で確認できます。

ビルド番号

Jabber for Windows

バージョン	ビルド番号
12.9(7)	12.9.7.57303 ビルド 307303
12.9(6)	12.9.6.55898 ビルド 305898
12.9(5)	12.9.5.55511 ビルド 305511
12.9(4)	12.9.4.55060 ビルド 305060
12.9(3)	12.9.3.54813 ビルド 304813
12.9(2)	12.9.2.54247 組み込み型 304247
12.9(1)	12.9.1.53980 組み込み型 303980
12.9	12.9.0.53429 組み込み型 303429

Jabber for Mac

バージョン	ビルド番号
12.9(8)	12.9.8.307303

バージョン	ビルド番号
12.9(7)	12.9.7.305996
12.9(6)	12.9.6.305455
12.9(5)	12.9.5.305096
12.9(4)	12.9.4.304807
12.9(3)	12.9.3.304356
12.9(2)	12.9.2.304242
12.9(1)	12.9.1.303943
12.9	12.9.303467

DownloadURL

自動更新用 XML ファイルの DownloadURL ファイル要素は、次のとおりです。

リリース	ファイル名
12.9(8)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.8.307303-119641179-MCOCFCYEi940SCnIkKDiDCx8cPA1tcNAhUAjuGt_QUnx4z0TQo0gs7Bc6HjPwcl.zip
12.9(7)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.7.305996-118774040-MCOCFEvHBdogP+Qc90_haf4CNWE9q+hTAhUA1luRvrTqfpDLS43sSw3gdkr8Cto!.zip
12.9(6)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.6.305455-118777787-MCwCFCuCUV3P3JRvh5E_rP7bripGoqk+AhQS5qYmVsBeXNFRIRjkkj2DMAKEJg!.zip
12.9(5)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.5.305096-118665981-MCwCFGldicoxThvBzkEHiu3fugQD9KWAhRGB_9gQIGowdcnUtCfzytZ8_6YUA!!!.zip
12.9(4)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.4.304807-118648557-MCwCFFvJoBr1ZgpXDcSQ0NONGCpcT5cJAhRyEMB8wOyNfqHg6Gqst7eOdb2Drw!!!.zip
12.9(3)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.3.304356-118646266-MCwCFHvsGVcpUayHLet9AawUZ_zRdx60AhR3WHfxIkVQ4KkeGsXRQpyiQIGuQ!!!.Zip
12.9(2)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.2.304242-118630270-MCwCFCelOqvpQHxidF26QrPv6MiH_SFhAhRBQD71eoU2Ui_dEVrOwRYy1S1tVQ!!!.Zip
12.9(1)	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.1.303943-118589754-MCwCFB89AEipWP8U5zRQyQIOFJplV7lMAhRoFtNqdybVvnK0iBXMwO_C83WetQ!!!.zip
12.9	Install_Cisco-Jabber-Mac-12.9.0.303467-118354551-MCwCFB+FBSwTZHNNgwzT5Jgpij5CNu5lAhRdn9b0iHTpHC3s5BtuvS0YTPDww!!!.zip

DownloadURL ファイル要素は、Cisco Jabber for Mac インストール ファイルを参照します。更新サーバのインストール ファイルの名前は、この DownloadURL ファイル要素の名前と一致するように変更する必要があります。

ユーザがクライアントを手動でインストールする場合は、手動インストールファイルをダウンロードすることもできます。



(注) DSA 署名を正常に完了させるには、特殊文字をエスケープするように Web サーバを設定します。たとえば、Microsoft IIS でのオプションは **Allow double spacing** です。

メンテナンス リリース

Jabber for Windows

12.9(7)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このメンテナンスリリースには Windows のセキュリティ修正が含まれています。

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、[Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上 \(13 ページ\)](#) も含まれます。

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、[録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#) も含まれます。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、次の機能が含まれています。

- [レコーディング トーンをサポート \(11 ページ\)](#)
- [Jabber から Teams への移行ツール](#)
- [チャットリストを記憶する](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

Mac 版 Jabber

12.9(8)

このメンテナンスリリースには Mac のセキュリティ修正が含まれています。

12.9(7)

このメンテナンスリリースには、[Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上 \(13 ページ\)](#) が含まれています。

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、安定性の向上が含まれます。

12.9(5)

このリリースは、次の 2 つの機能も含んでいます。

- [録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#)
- [UDS バルク検索の機能拡張 \(14 ページ\)](#)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

- [レコーディング トーンをサポート \(11 ページ\)](#)

- [Jabber から Teams への移行ツール](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

Android 版 Jabber

12.9(6)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、次の機能も含まれています。

- [録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#)
- [UDS バルク検索の機能拡張 \(14 ページ\)](#)
- [Android でサポートされるデバイス \(14 ページ\)](#)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、次の機能も含まれています。

- [Android OS 11 のサポート \(15 ページ\)](#)
- [レコーディング トーンのサポート \(11 ページ\)](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースには、[Firebase クラウドメッセージングプッシュ通知のサポート](#) も含まれていません。

iPhone/iPad 向けの Jabber

12.9(5)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

このリリースは、次の 3 つの機能も含んでいます。

- [録音トーンの長さ \(10 ページ\)](#)
- [UDS バルク検索の機能拡張 \(14 ページ\)](#)
- [詳細ログをローカルデバイスに保存 \(14 ページ\)](#)

12.9(4)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(3)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

12.9(2)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

- [iOS 14 サポート \(iOS 14 Supported\) \(15 ページ\)](#)
- [レコーディング トーンのサポート \(11 ページ\)](#)
- [中国本土における音声およびビデオ向け Apple プッシュ通知サービスの要件](#)

12.9(1)

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。

新規および更新済み機能

ユーザエクスペリエンス

Firebase クラウドメッセージング プッシュ通知のサポート

12.9 (1) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

Android 版 Jabber では、Firebase Cloud Messaging (FCM) プッシュ通知がサポートされるようになりました。詳細については、次のトピックを参照してください。

- [パラメータリファレンスガイド](#)の *FCM_Push_Notification_Enabled*。
- クラスタ間のエクステンションモビリティ (EMCC) ガイドの *Cisco Jabber* ビデオおよび音声通話向け *Cisco Jabber Video* および [IM 向けプッシュ通知サービス](#)。

クライアントのテーマに合わせてカスタムタブの調整をプログラムで行います

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

以前のリリースでは、カスタムタブの一部の要素がすべてのテーマで正しく表示されませんでした。これで、プログラムに従ってカスタムタブをクライアントテーマに調整できるようになりました。詳細に関しては、*Feature Configuration for Cisco Jabber* ガイドの「プラットフォーム」章を参照してください。

ネットワークに問題が発生した後のカスタムタブ更新

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

デフォルトでは、Jabber は、ネットワークの問題によってロードされないカスタムタブを更新しません。管理者は、このカスタムタブを `RefreshCustomTabsOnNetworkChange` パラメータで更新するようにクライアントに指示できるようになりました。

Android ジェスチャナビゲーションによるアプリのセキュアな切り替え**12.9(0) にリリース**

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
いいえ	いいえ	いいえ	はい	いいえ

Android 版 Jabber の新しいセキュリティパラメータが追加されています。Android ユーザは、[ホーム] ボタンをスワイプしてアプリを切り替えるときに、Jabber アプリが表示されます。セキュリティを強化するために、DisplayScreenshotWhenSwitchApps パラメータを使用して、Jabber の汎用スクリーンショットを表示できます。詳細については、『Parameters Reference Guide』を参照してください。

ユーザは、TMM へのアップグレード時に再度ログインすることを余儀なくされます**12.9(0) にリリース**

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

以前のリリースでは、ユーザは、Webex Messenger の展開からチームのメッセージモードの導入にアップグレードするために再度ログインするように求められています。ユーザが要求を無視すると、Jabber で予期しない動作が表示されることがあります。

これらの予期しない動作を回避するために、Jabber は、これらのアップグレードのためにユーザに自動的にサインアウトします。ユーザのサインイン画面に次のメッセージが表示されます。「設定が変更されました。再度ログインして、これらの変更を有効にします。」

改善されたキーボードナビゲーション**12.9(0) にリリース**

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

このリリースには、チャットメッセージナビゲーション用の新しいショートカットキーを含む、更新されたショートカットキーが含まれています。詳細については、Jabber ヘルプセンター内の *Jabber* / キーボードナビゲーションおよびショートカット記事を参照してください。

シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知**12.9(0) にリリース**

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

ユーザのシスコヘッドセットがファームウェアアップグレードを必要とする場合のために、ダイアログボックスを追加しました。このダイアログボックスは、クライアントがファームウェアのバージョンがサーバ上のバージョンよりも前のバージョンであることを検出した場合に表示されます。ユーザが**アップグレード**をクリックすると、ダイアログボックスにアップグレードの進行状況が表示されます。ユーザは、アップグレードの開始後にアップグレードを中断することはできません。

Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

以前のリリースでは、Jabber が Cisco Sunkist 730 ヘッドセット上のプレゼンス LED を変更して、通話中に表示することができます。これで、ヘッドセットのプレゼンス LED を手動で切り替えると、Jabber は、自分のプレゼンスを DND に設定することによって、その変更を反映することができます。

Jabber ヘルプセンターの追加されたリンク

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

このリリースでは、Jabber ヘルプセンターにリンクを追加して、ユーザがヘルプ記事にすばやくアクセスできるようにします。メニューオプションは、**ヘルプ > Cisco Jabber ヘルプ**です。管理者は、このメニューオプションを JabberHelpLink パラメータで削除できます。

コール機能

録音トーンの長さ

Windows 12.9(4)、iPhone または iPad 12.9(5)、Android 12.9(5)、および Mac 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber で、エージェントまたは顧客にしか聞こえない録音通知トーンを再生できたでしょう。着信音の持続時間を変更できるようになりました。この機能は、Unified CM Administration の [システム (System)] > [サービスパラメータ (Service Parameters)] でオンにします。録音トーンの有効化の詳細については、Cisco Unified Communications Manager の機能とサービスガイドの「モニタリングと録音」の章を参照してください。

録音トーンを有効にした後、[一ザ管理 (User Management)] > [ユーザ設定 (User Settings)] > [UC サービス (UC Service)] で Jabber クライアント設定プロファイルを選択します。プロファイルに次の jabber-config.xml パラメータを追加します。

RecordingToneDuration

オーディオストリームに録音トーンを挿入する時間をミリ秒単位で示します。このパラメータはデフォルトでこのフィールドのネットワーク ロケール ファイルの値に設定されます。このパラメータの有効な値の範囲は 100 ~ 2000 ミリ秒 (ms) です。(デフォルトは 500 ms です)。

レコーディング トーンのサポート

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber では、エージェントにしか聞こえないレコーディング通知トーンがすでに再生できます。顧客にレコーディング トーンを再生することもできます。この機能は、**Unified CM Administration** の [システム サービス パラメータ (System Service Parameters)] の下で > **オン** にします。録音トーンの有効化の詳細については、*Cisco Unified Communications Manager* の機能とサービス ガイドの「モニタリングとレコーディング」の章を参照してください。

レコーディング トーンを有効にした後、[ユーザ管理ユーザ設定 (User Management User Settings UC Service)] で > **Jabber** > **クライアント設定プロファイル** を選択します。プロファイルに次の jabber-config.xml パラメータを追加します。

[RecordingTone の有効化 (EnableRecordingTone)]

ユーザの録音トーンを有効します。デフォルトで True に設定されます。

LocalRecordingToneVolume

クライアントが録音トーンをローカルで再生する音量を指定します。範囲は 0 ~ 100% で、デフォルトは 10 です。

NearEndRecordingToneVolume

Jabber がリモート デバイスおよび近端レコーディング サーバに送信するレコーディング トーンの音量を指定します。範囲は 0 ~ 100% で、デフォルトは 10 です。

RecordingToneInterval

連続トーン間のミリ秒を指定します。範囲は 8000 ~ 32000 で、デフォルトは 11500 です。

統合された連絡先センターのエンドポイントとしての Jabber のサポートが向上しました。

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

Jabber を使用してコールを受信する場合、コンタクトセンター機能のサポートが追加されました。

- エージェントのグリーティング
- スーパーバイザ：ユーザが Jabber の組み込み型のブリッジ (BiB) を有効にしても、cBarge モードで起動します。

連絡先センターの通話フローにエージェントのグリーティングまたはウィスパーアナウンスメントが含まれている場合は、この新しい Call_Center_Audio_Enhance_Mode パラメータを使用します。

Unified CM 会議でサードパーティを削除

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
はい	いいえ	いいえ	いいえ	はい

電話会議中に、ユーザは会議の参加者を削除することができます。これにより、会議が 1 対 1 の通話に戻ります。

チャット機能

チャットリストを記憶する

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	—	—	—

ソフトウェアの終了後にユーザがサインインするときに Jabber が [チャット (Chats)] タブでチャットのリストを復元するかどうかを選択できる新しいパラメータ Remember ChatListForDesktop が追加されました。

Remember ChatListForDesktop

Windows 版 Cisco Jabber に適用されます。

on (デフォルト) : Jabber を再起動した後、ユーザのチャット リストが [チャット] タブに保存され、復元されます。

- on (デフォルト) : Jabber を再起動した後、ユーザのチャット リストが [チャット] タブに保存され、復元されます。
- [オフ (off)] : ユーザのチャット リストは保存されません。

会議室名で常設チャットルームを検索

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

ユーザは常設チャットルームを簡単に見つけることができるようになりました。[会議室]タブでは、ユーザは検索バーを使用して、会議室名で利用可能な会議室を検索できます。

チーム メッセージング モードの XMPP 連合連絡先

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Pidgin などの XMPP プロトコルを使用する他のメッセージングアプリケーションのユーザとチャットするために、チームメッセージングモードのユーザのサポートが追加されました。

会議機能

会議を開始する最大 15 分前に参加

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android	VDI
はい	はい	いいえ	いいえ	はい

出席者は、予定された会議時間の開始 15 分前からミーティングに参加できます。以前のリリースでは、ミーティングを開始する 5 分前のみに **ミーティングタブ** に参加ボタンが表示されます。

Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上

12.9.6、12.9.7 でリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
○、12.9.6	○、12.9.7	いいえ	いいえ

セキュリティを向上させるために、Jabber は会議に参加するときに会議クライアントを起動するようになりました。

プロトコル、ソフトウェア、ハードウェア、サポート

Android でサポートされるデバイス

Android 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 10.0 以降での Google Pixel 4 および Pixel 4 XL のサポートを追加します。

詳細ログをローカルデバイスに保存

iPhone または iPad 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

詳細ログの有効化、ログ数の定義、ログの消去、およびレポートオプションの制御が可能です。

詳細ログモードを有効にするには、[UserEnabledDetailedLogging] パラメータを true に設定します。デフォルトは false です。

Jabber モバイルでユーザに表示されるオプションを制御するために、次の 2 つのパラメータがあります。

- [EnablesSendLogsViaEmail] : [Send via email (電子メールで送信)] ボタンを非表示にする場合は false に設定します。デフォルトは true です。
- [SaveLogToLocal] : [ログの保存先 (Save logs to)] ボタンを非表示にするには、false に設定します。デフォルトは true です。

ログファイル数を増やすには [MaxNumberOfFilesMobile] パラメータを使用します。最大は 20、デフォルトは 5 です。

ユーザは、新しい [ログの消去 (Clear logs)] オプションを使用して、ローカルデバイスに保存されたログを消去できます。

UDS バルク検索の機能拡張

Windows 12.9(4)、iPhone または iPad 12.9(5)、Android 12.9(5)、および Mac 12.9(5) でリリース済み

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

これで、UDS サーバのワークロードオーバーヘッドを回避して、バルク電子メールの UDS 要求を送信できるようになりました。

Jabber から Teams への移行ツール

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

Jabber ユーザを Webex Teams に移行する場合、Jabber ユーザが連絡先と共通設定を移行するのに役立つ新しい組み込みツールを使用できます。この設定方法については、「[Jabber の連絡先と共通設定を Webex Teams に移動するユーザの設定](#)」を参照してください。エンドユーザは、[連絡先の移動と Webex Teams への共通設定の読み取り](#)を通して、このツールの使い方を学習できます。

中国本土における音声およびビデオ向け Apple プッシュ通知サービスの要件

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

規制のローカルな変更に対応して Apple プッシュ通知サービスが Jabber と Jabber で音声およびビデオを使用して中国の大陸のユーザに提供する方法について調整を行いました。

2021 年 4 月以降も iOS デバイスでプッシュ通知を使用するには、次のサーバとクライアントの要件を満たしている必要があります。

- Cisco Unified Communications Manager 12.5 SU3 以降
- Expressway X8.10 以上
- iPhone または iPad 12.9.2 以上の Cisco Jabber

iOS 14 サポート (iOS 14 Supported)

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

このリリースでは、iOS 14 のサポートが追加されます。

Android OS 11 のサポート

12.9 (2) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 11 のサポートが追加されます。

以前のバージョンのクライアントのサインインをブロックする

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

新しい `BlockVersionBelow` パラメータを使用して、ユーザがサインインできるクライアントの最も古いバージョン（12.9(0)以降）を指定します。BYOD 導入では、このパラメータを使用することで、ユーザがデバイスで自動アップグレードを無効にしてポリシーを回避するのを防ぐことができます。詳細については、パラメータ リファレンス ガイドを参照してください。

Android OS 5. x はサポートされなくなりました

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	—	はい

このリリースでは、Android OS 5. x のサポートが削除されます。Android OS 5 x からアップグレードできないデバイスは、サポートされなくなりました。詳細については、*Cisco Jabber* の計画ガイドにある「Hardware Requirements for Cisco Jabber for Android」を参照してください。

Apple のプッシュ通知サービス アップデート

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
—	—	はい	—

iPhone および iPad 版 Jabber が Apple プッシュ通知サービス（APN）で動作するようになりました。Jabber リリース 12.9 では、iOS 13 SDK を使用しています。これは、クライアントに大幅な変更を加える必要があります。詳細については Cisco Field Notice を参照してください。
<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/field-notices/705/fn70555.html>

電話番号解決のブロック

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	はい	はい

Jabber を起動すると、Jabber は、連絡先ソースからの通話履歴にある各発信者を検索しようとします。外部電話番号からのコールのほとんどが連絡先センターにあるような展開では、これらの要求は外部の電話番号の不要なオーバーヘッドになります。大量の外部コールがある場合、これらの要求は LDAP または UDS サーバに大きな負荷をかける可能性があります。

この負荷を軽減する必要がある場合は、DisableCallHistoryResolution パラメータを使用できます。詳細については、Cisco Jabber のパラメータリファレンスガイドおよび Cisco Jabber の機能の設定ガイドを参照してください。

PRT ログのリモートコレクション

12.9(0) にリリース

Windows	Mac	iPhone および iPad	Android
はい	はい	—	—

Unified CM の管理からデバイスの PRT ログをリモート生成できるようになりました。

RemotePRTServer パラメータでは、サーバにログをアップロードするスクリプトを指定します。詳細については、Cisco Jabber のパラメータリファレンスガイドおよび Cisco Jabber の機能の設定ガイドを参照してください。

Linux 版 Jabber VDI に対する非フルスクリーンモードのサポート

VDI : Linux 版 Cisco Jabber Softphone に適用されます。

Linux 版 Jabber VDI の以前のリリースでは、フルスクリーンモードのみがサポートされていました。非フルスクリーンモードを設定すると、この機能に影響があります。また、非全画面モードがサポートされています。

Linux シンククライアントのプレゼンスの改善

VDI : Linux 版 Cisco Jabber Softphone に適用されます。

Linux シンククライアントからホストされる仮想デスクトップにプレゼンス（ステータス）情報を渡すための、VDI 版 Cisco Jabber Softphone の機能が改善されました。これで、ユーザがシンククライアントをロックすると、そのプレゼンスが不在に更新されます。接続が切断されると、そのプレゼンスがオフラインに更新されます。

新しいパラメータ : HVDDisconnectSignout

- 値 : True または False
- デフォルト : False

パラメータが True に設定されている場合、HVD が切断したときに Jabber によってコールアウトされます。

パラメータが `False` に設定されている場合、Jabber は、HVD が切断されても利用可能として表示されます。

EMM クライアント

これらのクライアントは、遅延リリースサイクルに従います。クライアントは、Jabber for Android および Jabber for iPhone および iPad の対応するリリース以降にリリースされます。

Intune 12.9(1) 版 Jabber

IOS 用 Intune の Jabber

このリリースには、次の機能が含まれています。

- このリリースでは、音声コールの Apple プッシュ通知 (APN) がサポートされています。ただし、これは、IM 用の APN をサポートしていません。プッシュ通知の使用の詳細については、*Cisco Jabber* の機能設定ガイドを参照してください。

- **Intune アカウントを Jabber アカウントにバインドする**

展開で SSO を使用しない場合は、ユーザーが Intune で制御するバージョンの Jabber にのみサインインするようする必要があります。ユーザがポータルサイトにデバイスを登録すると、Jabber 自分のユーザー名をポータルアカウントで入力します。ユーザは、ユーザ名を編集して Jabber に設定したコントロールをバイパスできません。

管理者は、電子メールで URL の設定を行って、ユーザのドメインを指定できます。URL 設定でドメインを指定しても、アカウントバインドが破損する事はありません。

Android 用 Intune の Jabber

このリリースでは、バックグラウンドのロケーションアクセスが削除されています。

Intune 12.9(0) 版 Jabber

IOS 用 Intune の Jabber

このリリースには、iPhone 向け Jabber および iPad Release 12.9 (0) の機能が含まれています。

Android 用 Intune の Jabber

このリリースには、Android 12.9 (0) 向け Jabber の機能が含まれています。

このリリースには、次の新機能が含まれています。

- **Firestore クラウド メッセージング プッシュ通知のサポート**
- **Intune アカウントを Jabber アカウントにバインドする**

展開で SSO を使用しない場合は、ユーザーが Intune で制御するバージョンの Jabber にのみサインインするようにする必要があります。ユーザがポータルサイトにデバイスを登録すると、Jabber 自身のユーザー名をポータルアカウントで入力します。ユーザは、ユーザー名を編集して Jabber に設定したコントロールをバイパスできません。

管理者は、電子メールで URL の設定を行って、ユーザのドメインを指定できます。URL 設定でドメインを指定しても、アカウントバインドが破損する事はありません。

Blackberry 12.9(0) 版 Jabber

iOS での BlackBerry 向け Jabber

このリリースには、iPhone 向け Jabber および iPad Release 12.9 (0) の機能が含まれています。クライアントは現在、BlackBerry Dynamics SDK 6.2.0.239 使用しています。

このメンテナンスリリースには、問題の更新が含まれています。詳細については、[不具合 \(45 ページ\)](#) を参照してください。



第 2 章

制限事項

- [Windows 版 Cisco Jabber](#) (21 ページ)
- [Mac 版 Cisco Jabber](#) (31 ページ)
- [Cisco Jabber for Android](#) (33 ページ)
- [Cisco Jabber for iPhone and iPad](#) (37 ページ)

Windows 版 Cisco Jabber

これらの制限は、Windows 版 Jabber クライアントに適用されます。

すべての導入の制限事項

これらの制限は、すべての Windows 版 Jabber 展開に適用されます。

スクリプトを使用した貼り付け操作の許可

Jabber バージョン 11.8.5 以降では、**Windows コンポーネント > Internet Explorer > Internet Control Panel > Security ページ > インターネット ゾーン**で Internet Explorer に対して、スクリプトを使用したポリシーの貼り付け操作が有効になっている場合、コピーペーストで問題が発生する可能性があります。

プロキシの自動検出 (WPAD) の設定

Cisco Jabber は、Web プロキシ自動発見 (WPAD) プロキシ検出をサポートしていません。Cisco Jabber のプロキシ設定を構成する方法については、『*Cisco Jabber のオンプレミス展開ガイド*』の「プロキシ設定の構成」を参照してください。

Cisco ヘッドセット 56x がサポートされていない Bluetooth の接続

Cisco Jabber は、モデル 56x Cisco ヘッドセットでの Bluetooth の使用をサポートしていません。USB-C ~ USB コネクタケーブルによって、これらのヘッドセットを使用できます。

着信転送

第三者への呼び出しを転送する場合は、転送を完了する前にサードパーティが呼び出しに対応する必要があります。現在、サードパーティをダイヤルし、(ブラインド転送とも呼ばれます)に接続への呼び出しを待っている間最初のパーティーを接続できません。

リリース 12.7(1) より前は、Cisco Jabber は、転送中のコールが保留中であることを、ユニファイドコミュニケーションマネージャーに正しく通知しません。この現象が発生すると、Jabber を Cisco Finesse と共に使用した場合に、誤ったレポートが生成されます。

画像をコピーできない

Jabberの会話で画像を右クリックして[コピー]を選択することはできません。イメージを強調表示し、右クリックしてコピーしてください。

チャット返信とボイスメール プロファイルなし

ユーザーに構成されているボイスメールプロファイルがない場合は、チャット返信機能が動作しません。ユーザーが着信で[チャット返信 (Chatreply)]を選択した場合、着信は鳴り続け、[チャット返信 (Chatreply)]と[応答 (Answer)]オプションがグレーになります。CSCux75667では、この制限を文書化しています。

MRA への移行中のチャットの動作

Jabber クライアントがオンプレミスのネットワーク接続から MRA ネットワーク接続に、またはその逆の接続に送信されるチャットメッセージが失われます。この移行期間中にチャットメッセージを送信しようとするときに、ユーザにエラーメッセージが表示されます。

Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント

Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco AnyConnect セキュリティで保護されたモビリティ クライアントバージョン 4.0 以降をサポートしています。CSCuy14721 では、この制限を文書化しています。

Cisco IP Communicator

Cisco IP Communicator は、ユーザがコールにデスク フォンを使用することを選択した場合、Jabber 上の制御対象デバイスとしてサポートされない。

Cisco Unity Connection ディスパッチ メッセージ

Cisco Unity 接続でディスパッチ メッセージの配布リストにメッセージと共に送信、このような方法で構成されている1つだけユーザがそのメッセージに応答します。ユーザは承諾、拒否、またはディスパッチ メッセージを延期することができます。Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco Unity Connection ディスパッチ メッセージをサポートしていません。CSCuw31908 では、この制限を文書化しています。

エンタープライズグループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカルキャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

連絡先のグループへのメール

連絡先グループに電子メールを送信する際に、**[宛先 (To)]** フィールドに 2083 文字の制限があります。電子メールアドレスが長い場合や、受信者数が多い場合は、すべての連絡先が電子メールに追加されるとは限りません。2083 文字の制限の詳細については、<https://support.microsoft.com/en-ie/kb/208427> を参照してください。

エクステンション モビリティ

Jabber は、クラスタ間の Cisco エクステンション モビリティ (EMCC) 機能をサポートしていません。

エクステンション モビリティを使用したデバイス名

エクステンション・モビリティが有効な場合、Jabberの管理対象デバイス・メニューには、電話タイプとユーザー名ではなく、電話タイプのみが表示される。

サイレント (DND)

Jabber がデスクフォンを制御してはならない場合、サイレント (DND) がデスクフォンに設定されていると、Jabber クライアントのプレゼンス ステータスは変更されません。

この現象は、Jabber クライアントが設計どおりに機能していることを示します。ユーザの操作は必要ありません。

HTML サニタイズコード

Jabber HTML サニタイズコードは、フィッシング攻撃の潜在的な乱用に対するため、XMPP メッセージペイロードの「マスクされた」リンクを許可しないように変更されています。セキュリティ上の理由から、これらのリンクは許可されなくなりました。

Jabber の管理者が、この機能拡張によって影響を受ける可能性のある潜在的なユーザを教育するようお勧めします。

IBM Notes の連絡先検索

IBM Notes の連絡先を検索するとき、検索文字の1つ目に「」または\を入力すると、正しい連絡先を見つけることができません。

Jabber の設定変更の検出ループのシナリオ

Jabber の "設定変更の検出" ループは、Jabber 設定プロファイル (jabber-config.xml) を UC サービスおよび電話ページ/共通の電話プロファイルのグループ設定ファイルに割り当てて、ファ

ストログインが有効になっているときに UC サービスから Jabber 設定プロファイルを削除した場合に発生することがあります。このシナリオでは、UC サービスから設定プロファイルを削除すると、設定変更の検出ループがトリガーされます。

回避策：ファストログインを無効にします。『Cisco Jabber のプランニングガイド』を参照してください。

Jabber 間通話と Symantec ホスト IDS (HIDS)

Jabber 間通話は、Symantec HIDS のエラーをトリガーできます。

Symantec HIDS は、同じインターネットベースのサーバから 200 秒以内に 5 回の接続要求を受信した場合、インターネットベースのサーバからの接続を無効にします。たとえば、200 秒以内に 3 回の Jabber 間通話が Symantec HIDS をトリガーします。このとき、進行中の Jabber 間通話が削除され、600 秒の Jabber 間通話は無効になります。

このシナリオを回避するには、Cisco Jabber を Symantec 例外リストに追加する必要があります。この現象については、CSCuw32007 を参照してください。

ミーティング番号によるミーティング参加

Cisco Webex Meeting サーバを使用している導入では、Webex での参加時にミーティング番号を使用することはできません。代わりにミーティング URL を使用します。

Jabber からの Webex Meetings への参加

Jabber から Webex meetings に参加する場合、Webex サイトの免責事項が表示されることはありません。この制限は、会議アラームポップアップからの参加、または Jabber での Webex の参加の選択のいずれかに適用されます。

Unified Communications Manager 12.5 (1) SU2 を使用した LDAP 資格情報配信

ユニファイドコミュニケーションマネージャーリリース 12.5 (1) SU2 では、暗号化された LDAP 資格情報をサービスプロファイルに安全に渡すためのサポートが追加されています。この更新プログラムは、常に暗号化された形式でパスワードを保存し、送信することによって、ディレクトリへのアクセスを保護します。この変更には、ディレクトリアクセス認証、クライアント設定ファイルのダウンロード、BAT インポート/エクスポート、アップグレード時の暗号化が含まれています。

この統一された CM リリース以降の Jabber 12.8 では、エンドユーザ認証の後、ユーザプロファイルの一部として LDAP 資格をダウンロードすることによってこの機能を利用します。

Jabber 12.7 およびそれ以前のこの統一された CM リリース以降では、これらの資格情報をサービスプロファイルから使用することはできません。これらは、暗号化されたパスワードを Active Directory に渡し、それによって接続の障害が発生します。アップグレード済みの Unified CM を使用した Jabber リリースでは、ここに記載されているように jabber-config ファイルを使用して LDAP 資格情報を指定します。

詳細については、『*cisco jabber の計画ガイド*』の「*Cisco Unified Communications Manager and Presence Service 12.5 (1) SU2*」のリリースノートを参照して、LDAP サービスのアカウントに関するセクションを参照してください。

CMS ミーティングの参加者 450 名までの制限

1 回の CMS ミーティングで最大 450 名まで参加できます。

場所の機能、複数ドメインのサポート

ここで次のような導入シナリオを検討します。

Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service のノードを展開すると、すべてのユーザーが単一ドメインのサポートにインポートされました。後でアドレス方式をディレクトリ URI (複数ドメイン対応) に変更しました。

ロケーション機能は、新しく追加されたドメインユーザーに対しては機能しません。最初のドメイン内のユーザーは影響を受けません。CSCuu63734 では、この制限を文書化しています。

ロジクール キーボード表示の変更

Logicool UC キーボード K725-C の内蔵ディスプレイには、着信コールの発信者またはデバイスの情報は表示されません。代わりに、シスコ ロゴが表示されます。

会議のリマインダ

Cisco Jabber は、Cisco Webex Meetings のみのポップアップ リマインダを表示します。Cisco Webex Meetings のリマインダは表示されません。

Webex ミーティングの URL を変更した場合 (たとえば、URL をフィルタするソフトウェアで)、ミーティングアラームまたは [ミーティング] タブから会議に参加しようとしても失敗します。この現象については、CSCux03658 を参照してください。

Microsoft Outlook のローカル連絡先とプレゼンス

連絡先が Microsoft Outlook 2010 と 2013、SMTP の電子メールアドレスの種類をローカル (カスタム) の連絡先に連絡先を追加するときの連絡先に手動で追加した場合、ユーザーのプレゼンスは不明です。この問題を解決するには、連絡先を削除して手動で追加し直し、メールアドレスの種類が Exchange (EX) であることを確認します。CSCuo57172 では、この制限を文書化しています。

Microsoft Outlook OST ファイル

断続的に Windows の Cisco Jabber は Microsoft Outlook OST ファイルにアクセスできません。この問題を解決するには、Jabber を再起動し、Outlook を再起動します。

マルチライン

Cisco Jabber はどの回線からもコールを発信できないが、別の回線で着信コールが鳴っている。別の回線が鳴っている間、緑色の [発信 (Call)] ボタンは淡色表示になり、使用できない。ユーザーは、呼び出し音が停止するのを待つか、着信を拒否できる。

転送されたファイル名のバイト制限 168 バイト

ファイルを転送するとき、ファイル名は 168 バイト（拡張子を含む）を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとすると、168 バイトを超えているという通知が表示されます。

Microsoft Lync 電話モード展開

Microsoft Lync と同じコンピューターで電話モードで Windows 版 Cisco Jabber を展開する場合、クリック-x の機能を無効にします。CLICK2X インストーラー スイッチの詳細については、展開ガイドの共通インストール引数のセクションを参照してください。

Plantronics 製アクセサリおよびソフトウェア

通話管理、Jabber は、Cisco のプラントロニクス アクセサリを使用してインストール、プラントロニクスのハブがあれば確実に少なくともバージョン 3.5 がインストールされます。プラントロニクスのウェブサイトからプラントロニクス ハブ 3.5 をダウンロードします。

Sharepoint 2016 のプレゼンス インジケータ

Jabber をログアウトすると、プレゼンス インジケータ アイコンがグレーアウトされ、Jabber に再度ログインした後に更新されません。

この現象は、Web ページを更新することで解消できます。これによって、正確なプレゼンス情報が表示されることを確認します。

Real-Time Transport Control Protocol (RTCP)

Jabber は、無効になっても RTCP パケットを送信します。RTCP は Jabber テレフォニーサービスの統合コンポーネントです。

モバイルおよび Remote Access を介したリモート デスクトップ制御

モバイルおよび Remote Access を介したリモート デスクトップ制御はサポートされていません。この制限については、CSCuz19139 を参照してください。

電話会議中の参加者の削除

ユーザは、非VDI展開でソフトフォン (CSF) デバイスを使用して通話する場合のみ、電話会議から参加者を削除できます。デスクフォン制御モードまたは拡張を使用して接続している場合は、電話会議から参加者を削除できません。

SAML シングル サインオンの制約

Cisco Unified Communications Manager サーバで SAML SSO を設定する場合、IP アドレスの代わりに完全修飾ドメイン名 (FQDN) を使用して、サーバー名を定義します。IP アドレスを使用する場合、クライアントは証明書が無効であることを示す警告メッセージを表示します。FQDN を使用するための要件は、埋め込み Internet Explorer ブラウザーがサブジェクト代替名 (SAN) 証明書の IP アドレスを検証できないためです。

同じ理由で、Cisco Unity Connection サーバで SAML SSO を設定する場合、サーバー名を定義するために、IP アドレスの代わりに Cisco Unified Communications Manager Service プロファイルで完全修飾ドメイン名 (FQDN) を使用します。IP アドレスを使用する場合、クライアントは証明書が無効であることを示す警告メッセージを表示します。

電話専用モードで会議のスケジュールボタンを無効にする

Outlook がインストールされ、Maccalendarintegration type パラメータが outlook に設定されている場合、[ミーティングのスケジュール (Schedule Meeting)] ボタンが表示されます。ただし、電話専用モードでは、ボタンは表示されません。

シングルナンバー リーチ

バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。

認証情報の空白文字

空白文字および認証情報には、次のルールが適用されます。

- ユーザー名は、社内の展開内のスペースを含めることができます。
オンプレミス展開のユーザー名の最初と最後の文字はスペースにできません。このルールは、ディレクトリ ソースから同期のユーザ名もです。
- ユーザー名は、クラウドベースの展開にスペースを含めることはできません。
- パスワードは、すべての展開シナリオではスペースを含めることはできません。

Standard CTI Secure Connection ユーザ グループ

Windows 版 Cisco Jabber では、現在、Transport Layer Security (TLS) 経由での CTI 接続をサポートしていません。そのため、Windows 版 Cisco Jabber ユーザは、Standard CTI Secure Connection ユーザ グループに属するときに、CSF デバイスからデスク フォンに切り替えられなくなります。この制約については、CSCux83786 を参照してください。

シスコのサポートされている文字 Jabber ユーザー ID/メール アドレス

次の文字は、Cisco の Jabber ユーザー ID/メール アドレスでサポートされます。

- 大文字 (A ~ Z) および小文字 (a ~ z) 文字
- 数字 (0 ~ 9)
- ピリオド (.)
- ハイフン (-)
- アンダースコア (_)
- チルダ (~)

TIFF イメージは未対応

このリリースでは、ユーザーがアバターとして.tiff画像を持っている場合、Jabberは代わりにデフォルトのアイコン画像を表示します。個人アバターを使用するには、ユーザーは、jpg、bmp または png 形式などサポートされている形式で画像をアップロードする必要があります。

クリック-X 機能を Microsoft Outlook の連絡先で使用する

ディレクトリ ソースとして UDS を使用する場合ユーザーは、キャッシュファイルに既に存在する場合、Microsoft Outlook のユーザーをおのみクリック-電話と IM にクリックなどのクリック-X 機能を使用できます。ユーザーの Cisco の Jabber 連絡先リストでまたは以前検索、インスタントメッセージを送り、または、それら呼び出すユーザーまたは音声メッセージを残すことによって作成された Cisco の Jabber の歴史を持っている場合、誰かのキャッシュファイルが作成されます。

ビデオ コール

[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンは、コール接続後すぐに動作しません。ユーザは通話を開始してから約6秒間を待ってから、[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンをクリックする必要があります。この現象については、CSCuz06415 を参照してください。

サインイン時のボイスメール クレデンシャル ポップアップ

ハイブリッド展開の Webex Messenger、CallManager、Unity Connection のすべてで SSO が有効化され、ボイスメール資格情報をクラウドに保存済みの場合、サインインプロセス中に、ユーザにボイスメールの [資格情報の更新 (Update Credentials)] ポップアップが表示されます。これを回避するには、ボイスメール サーバアドレスをクラウドサーバで設定せずに、サービス プロファイルまたは jabber-config.xml ファイルでのみ設定する。

Cisco 700 シリーズヘッドセットを使用した Windows 10 のクラッシュ

Cisco 700 シリーズのヘッドセットを使用すると、Windows OS のクラッシュ (ブルースクリーン) が発生することがあります。これは、Windows 10 のバージョン 1803 以前のバージョンで発生します。この問題を修正するには、Windows 10 の最新バージョンに更新します。

制限事項とオンプレミス展開の制限

これらの制限は、Windows のオンプレミスの展開用 Jabber に適用されます。

フェデレーテッドの連絡先の追加

フェデレーション連絡先を追加する場合、シスコでは、カスタムの連絡先としてではなく、会社の連絡先（ファイル>新規>連絡先）としてフェデレーションからの連絡先を追加することをお勧めします。カスタムの連絡先としてフェデレーションからの連絡先を追加する断続的な存在の問題が発生することができます。この問題については、CSCuz59060 を参照してください。

Cisco 内のユーザーのデバイスの構成の作成およびユニファイドコミュニケーションマネージャ 11.0

シスコユニファイドコミュニケーションマネージャ 11.0 ユーザーのためのデバイスを作成する場合は、キーの順序としてを指定できます今 **RSA のみ**、**EC のみ** または **EC 優先、RSA バックアップ**。しかし、**EC のみ** オプションが Cisco Jabber で現在サポートされておらず、それを選択すると、クライアントがサーバーへの接続に失敗します。

複数リソースのログイン

ユーザーは、クライアントの複数のインスタンスに同時にサインインしたときの社内の展開でのチャット機能動作は次のとおりです（一般的な展開シナリオでの複数のリソースログインについて）。

- 1 つクライアント変更カスタム可用性の状態 " に他のクライアント上でログイン。
- 通話中に「呼び出し」から別の状態へ可用性の状態を設定すると、以降の通話で、可用性の状態は「呼び出し」に自動的に変わりません。

携帯電話の存在のためのトランクを SIP します。

リリース 11.5(3) から Cisco Jabber ユーザー電話の存在を確認する場合、シスコユニファイドコミュニケーションマネージャ、IM とプレゼンス サービス間の SIP トランクを構成する必要があります。以前のリリースでは、SIP トランクは電話の存在に必要ではありません。この制限については、CSCuz85578 を参照してください。

Sennheiser プラグインに関するポート競合

Sennheiser プラグインを使用するコール制御は、デフォルトでポート 8001 を使用します。別のアプリケーションがこのポートを使用すると、問題が発生する場合があります。

この回避策として、EPOS SDK のポート番号パラメータを適切なファイル内の別のポートに変更することができます。

- Windows : %LOCALAPPDATA%\Sennheiser\SDKCore\PDS\config.dat
- Mac : /Library/Application Support/Sennheiser/SenncomSDK/secomSFSDK.dat



(注) これらのファイルの詳細については、Sennheiser にお問い合わせください。

Jabber をシャットダウンしてから、SDK のポートを変更します。次に、ポートを変更した後に Jabber を再起動します。

クラウドの導入の制限事項

これらの制限は、Webex Messenger および Team Messaging Mode の展開の Jabber に適用されません。

エンタープライズグループのユーザのブロック

ユーザーをブロックを妨げないブロックされたユーザーのステータス場合は企業グループの一員としてブロックされたユーザーが連絡先リストに表示されているから。たとえば、ユーザー A がユーザー B をブロックします。ただし、ユーザー A がユーザー B の連絡先リスト企業グループの一員として。その結果、ユーザー B はユーザー A のアベイラビリティステータスを表示できます。

インスタント Webex 会議の招待者

インスタント Webex 会議への招待者は、インスタント Webex 会議に参加する前に、Webex アカウントでプロビジョニングする必要があります。たとえば、ユーザー A は、Webex アカウントを持っていて、Jabber は、シスコからインスタントの Webex 会議を開始します。ユーザー A は、Webex アカウントを持っていないユーザー B を会議に招待します。ユーザー B は、Cisco Jabber の会議リンクをクリックすると、エラーメッセージが表示され、ユーザーがミーティングに参加できません。ユーザー B は、インスタントの Webex ミーティングに参加する前に、Webex アカウントでプロビジョニングする必要があります。この制約については、CSCux52068 を参照してください。

Jabber 間通話

早口早口に呼び出し元の機能を使用して 10 以上 Internet Explorer を実行をお勧めします。Internet Explorer の以前のバージョンまたは Internet Explorer 互換モードでこの機能を使用してシスコ Jabber クライアントログイン (非 SSO セットアップ) や Jabber する Jabber 呼び出し機能 (SSO セットアップ) で問題が発生することができます。

共通アイデンティティ ユーザ

Cisco Jabber に共通 Id に移行しているいくつかのユーザーの署名に関する既知の問題があります。ログイン情報の入力時に、不正なユーザ名またはパスワードという旨のエラーメッセージが表示される場合、以下のナレッジベースの項目を参照してください。 <https://help.webex.com/en-us/yhq7pw/Reset-Forgotten-Password-in-Cisco-Jabber>

Mac 版 Cisco Jabber

これらの制限は、Mac 版 Jabber クライアントに適用されます。

すべての導入の制限事項

これらの制限は、すべての Mac 版 Jabber の展開に適用されます。

MRA への移行中のチャットの動作

Jabber クライアントがオンプレミスのネットワーク接続から MRA ネットワーク接続に、またはその逆の接続に送信されるチャットメッセージが失われます。この移行期間中にチャットメッセージを送信しようとするときに、ユーザにエラーメッセージが表示されます。

CMS ミーティングの参加者 450 名までの制限

1 回の CMS ミーティングで最大 450 名まで参加できます。

シングルナンバー リーチ

バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバーリーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0 の機能構成ガイド*のシングルナンバーリーチの有効化のセクションで制限を参照してください。

チャットを Microsoft Outlook に保存

Outlook 2016 を使用すると、Outlook はチャットで送信された画像を保存しません。ただし、Outlook では、チャットに絵文字が保存されます。

アップグレード後のオーディオ デバイスの設定

ユーザがクライアントをアップグレードすると、選択しているオーディオデバイスのリセットが発生します。この問題を解決するには、**[オーディオ/ビデオ設定]** ウィンドウでオーディオ デバイスを設定します。CSCva48136 はこの制限を文書に記載しています。

ウイルス対策

アンチウイルス ソフトウェアを導入しているデバイス上の Cisco Unity Connection にクライアントが接続すると、ボイスメール接続で問題が発生する可能性があります。この問題を解決するには、アンチウイルス ソフトウェアの例外リストに Cisco Unity Connection サーバー情報を追加します。

共通アイデンティティ ユーザ

共通アイデンティティに移行した一部のユーザの Cisco Jabber へのサインインに関して既知の問題があります。ユーザ名とパスワードの入力時に、不正なユーザ名またはパスワードという旨のエラーメッセージが表示される場合、以下のナレッジベースの項目を参照してください https://cisco-support.webex.com/guest/articles/en_US/Troubleshooting/WBX000019555/myr=false。

Ciscoユニファイドコミュニケーションマネージャ 11.0 ユーザーのデバイス作成と設定

Ciscoユニファイドコミュニケーションマネージャ 11.0 でユーザ用のデバイスを設定しているときに、次のいずれかのようにキーの順序を指定できるようになりました。

- [RSA のみ (RSA Only)]
- [ECのみ (EC Only)]
- [EC 優先、RSA バックアップ (EC Preferred, RSA Backup)]

ただし、Cisco Jabber は **EC Only** のオプションをサポートしていません。これを選択すると、クライアントはサーバへの接続に失敗します。

CTI の接続のための証明書の検証

Cisco Jabber は、CTI 接続に証明書の検証を使用します。証明書の署名には、パブリック CA、またはプライベート CA の使用をお勧めします。

自己署名証明書を使用して Cisco Unified Communications Manager に接続すると証明書検証で障害が発生します。この問題を解決するには次のいずれかを行います。

- 最初の証明書検証で失敗したときに無効な Cisco Unified Communications Manager の自己署名証明書をユーザが承認すると、Cisco Jabber が信頼ストアにこの証明書を保存します。
- 証明書導入管理アプリケーションを使用して、証明書をデプロイします。

Expressway Mobile and Remote Access

Expressway for Mobile and Remote Access 展開の場合、オンライン証明書ステータスプロトコル (OCSP) またはオンライン証明書失効リスト (CRL) を使用して証明書ステータスを確認するとき、Cisco Jabber が 5 秒未満の応答時間が予想します。接続は、応答時間が 5 秒を超えた場合、失敗します。

オーディオまたはビデオ通話での Cisco Jabber を使用時のネットワーク切断

DSCP が有効な場合、Mac OS でネットワーク インターフェイスのドロップが断続的に発生するという既知の問題があります。

この問題に遭遇した場合は、次の操作を実行します。

1. [Preferences] > [Calls] > [Advanced] を選択します。
2. [Enable Differentiated Service for Calls] のチェックを外します。

Standard CTI Secure Connection ユーザグループ

Mac 版 Cisco Jabber では、現在、Transport Layer Security (TLS) 経由での CTI 接続をサポートしていません。そのため、Mac 版 Cisco Jabber ユーザは、Standard CTI Secure Connection ユーザグループに属するときに、CSF デバイスからデスクフォンに切り替えられなくなります。

エンタープライズグループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に 1 つずつ解決します。エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに追加するか、または自分のローカルキャッシュをクリアすると、最初は各ユーザのユーザ名とドメインのみが表示されます。その他の情報は、次にマウス オーバーするか、人と対話するときに表示されます。

転送されたファイル名のバイト制限 168 バイト

ファイルを転送するとき、ファイル名は 168 バイト（拡張子を含む）を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとするすると、168 バイトを超えているという通知が表示されます。

制限事項とオンプレミス展開の制限

これらの制限は、オンプレミスの Mac 版 Jabber の展開に適用されます。

Sennheiser プラグインに関するポート競合

Sennheiser プラグインを使用するコール制御は、デフォルトでポート 8001 を使用します。別のアプリケーションがこのポートを使用すると、問題が発生する場合があります。

この回避策として、EPOS SDK のポート番号パラメータを適切なファイル内の別のポートに変更することができます。

- Windows : %LOCALAPPDATA%\Sennheiser\SDKCore\PDS\config.dat
- Mac : /Library/Application Support/Sennheiser/SenncomSDK/secomSFSDK.dat



(注) これらのファイルの詳細については、Sennheiser にお問い合わせください。

Jabber をシャットダウンしてから、SDK のポートを変更します。次に、ポートを変更した後に Jabber を再起動します。

Cisco Jabber for Android

これらの制限は、Android 版 Jabber クライアントに適用されます。

すべての導入の制限事項

これらの制限は、すべての Android 版 Jabber の展開に適用されます。

Android 版 Jabber がロケーション情報を受信しない

デバイスのロケーション情報は、アプリケーションがバックグラウンドで実行されている間は共有されません。

MRA への移行中のチャットの動作

Jabber クライアントがオンプレミスのネットワーク接続から MRA ネットワーク接続に、またはその逆の接続に送信されるチャット メッセージが失われます。この移行期間中にチャット メッセージを送信しようとするときに、ユーザにエラー メッセージが表示されます。

CMS ミーティングの参加者 450 名までの制限

1 回の CMS ミーティングで最大 450 名まで参加できます。

Android 版 Jabber は OS と同時にスタートしません

リリース 12.7 では、Android 版 Cisco Jabber は、OS を使用した自動起動をサポートしていません。

Webex サイトの免責事項がミーティングに参加するときに表示されません

Jabber から Webex meetings に参加する場合、Webex サイトの免責事項が表示されることはありません。この制限は、会議アラームポップアップからの参加、または Jabber での **Webex** の参加の選択のいずれかに適用されます。

Chromebook Camera がすでに使用されている場合にビデオコールが開始しません

Android 版 Jabber は、他のアプリがカメラを使用している場合は、Chromebook からビデオ通話を開始できません。

ボイスメールサーバで不在着信の URI が表示されない場合があります

Cisco Unity Connection の制限のため、Voice Mail サーバは不在着信の URI を表示できません。この問題は、URI からかけられた Cisco Jabber 着信通話を拒否し、発信者とその通話を Voice Mail に回したときに発生します。発信者の連絡先情報に URI しか含まれない場合、Voice Mail サーバに発信者不明と表示されます。連絡先情報に URI と電話番号が含まれている場合、ボイスメールサーバにその連絡先の番号が表示されます。

ビデオコールを開始すると音楽アプリの再生が継続されます

サードパーティのアプリを使用してバックグラウンドで音楽を再生しているときに Android 版 Cisco Jabber のビデオ通話を発信または受信すると、音楽が一時停止または再開されません。この問題を回避するには、サードパーティのアプリを開いて、音楽を一時停止および再開します。

MRA 上での通話に関する音声の問題

2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して Android 版 Cisco Jabber で発信すると、ネットワークの不安定性から音声品質の問題が発生する可能性があります。

Cisco AnyConnect および SafeNet MobilePASS と競合

同じデバイス上で、Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアントとセーフネットの MobilePASS ワンタイムパスワード、そして Android 版 Cisco Jabber を使用すると、これらのアプリケーション間の互換性に起因する問題が発生する恐れがあります。たとえば、Android 版 Cisco Jabber 通信中に音声も片通話も聞こえない、あるいは、転送した場合には遅延が発生する、という可能性もあります。

エンタープライズ グループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、1 つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える場合、またはローカルキャッシュを消去する場合：その上にカーソルを合わせるか、またはその連絡先と相互関連するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

Cisco 内のユーザのデバイスの構成の作成およびユニファイドコミュニケーション マネージャ 11.0

Cisco Unified Communications Manager 11.0 でユーザ用のデバイスを設定しているときに、次のいずれかのようにキーの順序を指定できます。

- [RSAのみ (RSA Only)]
- [ECのみ (EC Only)]
- EC 優先
- RSA バックアップ

Jabber による EC のみのオプションをサポートしていないため、それを選択するとクライアントがサーバーへの接続に失敗する場合があります。

MRA 非 SSO 環境でのネットワーク再接続

SSO 非対応のモバイルおよび Remote Access 環境で、Jabber が Cisco VCS Expressway サーバへの接続を失ってから次の接続リクエストを送信するまでの間隔は 120 秒です。この間隔は、複数のクライアントから、サーバへ複数のリクエストが送信されるのを防いでいます。この 120 秒間はネットワーク接続がアクティブであったとしても、Jabber は非アクティブの状態となります。

Samsung に監視対象外のアプリリスト

Jabber を初めてインストールすると、Samsung デバイスによって Jabber は自動的に監視対象外のアプリリストに追加されます。デバイスは、バックグラウンドで動作している間、監視対象

他のアプリをスリープ状態にはしません。しかし、Samsung OS をモニターされていないアプリリストのあるバージョンからアップグレードする場合は、Jabber をモニターされていないアプリリストに手動で追加する必要があります。

Cisco TelePresence Video Communication Server Control 8.10 以前

バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber* の機能構成ガイドの「シングルナンバー リーチの有効化」のセクションで制限を参照してください。

Jabber による SSO モードでのサインインの問題

ユーザが SSO モードでの Cisco Jabber へのサインインに問題がある場合、ユーザは Android System WebView と Chrome ブラウザをアップグレードして問題を解決する必要があります。ユーザは、Google Play Store から Android System WebView および Chrome ブラウザをアップグレードできます。

HTTP 基本 SAML SSO 認証

Reset Jabber オプションを使用してユーザを切り替えると、サインインに失敗する可能性があります。Cisco Jabber をリセットし、Android OS のアプリケーションを完全に停止してからやり直してください。

Tel://URI 機能との問題

URI ダイアルをサポートするサードパーティ製アプリケーションの数が多いため、すべてのサードパーティ製アプリケーションでこの機能の相互運用性を保証することはできません。サードパーティ製アプリケーションには、tel:// リンクをクリックし Cisco Jabber for Android を選択して発信できる機能を持つものがあります。

転送されたファイル名のバイト制限 168 バイト

ファイルを転送するとき、ファイル名は 168 バイト（拡張子を含む）を超えることはできません。それより長い名前前のファイルを送信しようとする、168 バイトを超えているという通知が表示されます。

リリース 10.6 から SRST はサポートされていません

Security Survivable Remote Site Telephony (SRST) は、Android 版 Cisco Jabber リリース 10.6 以降ではサポートされていません。

無効な証明書の接続の問題

Cisco Unified Communications Manager 11.0 およびそれ以降のバージョンでは、無効な証明書をすぐに受け入れないと、サーバの接続に問題が発生する場合があります。10 秒でプロンプトが表示されたときに無効な証明書を受け入れない場合、一部の HTTPS 接続では、設定の一部を

ダウンロードできない、電話サービスまたはボイスメールに接続できないなどの問題が発生している可能性があります。

SSO モードでの Jabber 上の Android Webview の影響

Android Webview がリセット、アップグレード、再起動をするとき、SSO アカウントのユーザーの場合、Jabber は動作を停止します。

転送されたファイルの圧縮

ファイル転送時には、JPEG ファイル形式のファイルだけが圧縮されます。

Sitetype 「Orion」を使用した MRA および Webex meetings

ミーティングの siteType が「ORION」の場合、Jabber モバイルクライアントはモバイルおよび Remote Access ネットワークの Expressway 経由で Webex ミーティングを開始できません。

12.7 からの自動認証はサポートされていません

リリース 12.7 から起動時の自動認証はサポートされなくなりました。

コールの応答時に wi-fi がオフになっています

コールのドロップを回避するために、携帯電話ネットワークでコールに応答すると、Jabber が Wi-Fi をオフにします。

クラウドの導入の制限事項

これらの制限は、Webex Messenger およびチームのメッセージモードの展開に使用する Android 版 Jabber すべてに適用されます。

チームメッセージモードは Android Wear デバイスをサポートしていません

Jabber チームメッセージモードは、Android Wear デバイスの通知をサポートしていません。

Cisco Jabber for iPhone and iPad

これらの制限は、iPhone および iPad 版 Jabber クライアントに適用されます。

すべての導入の制限事項

これらの制限は、すべての iPhone および iPad 版 Jabber の展開に適用されます。

MRA への移行中のチャットの動作

Jabber クライアントがオンプレミスのネットワーク接続から MRA ネットワーク接続に、またはその逆の接続に送信されるチャット メッセージが失われます。この移行期間中にチャット メッセージを送信しようとするときに、ユーザにエラー メッセージが表示されます。

CMS ミーティングの参加者 450 名までの制限

1 回の CMS ミーティングで最大 450 名まで参加できます。

iOS 13 の新しい Apple 証明書の要件

Apple には、iOS 13 の信頼できる証明書に関する新しい要件があります (<https://support.apple.com/en-us/HT210176> を参照)。Unified Communications Manager (Unified CM) の証明書、IM & プレゼンス、および Expressway サーバがこれらの要件を満たしていることを確認してください。証明書がこれらの要件を満たしていない場合、Jabber がセッションごとに証明書を承認するよう求めるメッセージがユーザに表示されます。

Webex サイトの免責事項は、Jabber からの参加時には表示されません。

Jabber から Webex meetings に参加する場合、Webex サイトの免責事項が表示されることはありません。この制限は、会議アラームポップアップからの参加、または Jabber での **Webex** の参加の選択のいずれかに適用されます。

2G、3G、および 4G ネットワークを介した MRA の音声に関する問題

2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して iPhone および iPad 版 Cisco Jabber で発信すると、ネットワークの不安定性から音声品質の問題が発生する可能性があります。

Cisco TelePresence Video Communication Server Control 上の MRA を使用した単一番号リーチ

Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) バージョン 8.10.X 以前の適用

Cisco Jabber を使用するモバイルおよび Remote Access を使用しているユーザに対して、単一の番号リーチを有効にするための編集可能な受信ルールを設定します。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングル ナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。

[お気に入り] アイコンが電話機のみでアカウントで表示されない

モバイルクライアントのための Cisco Jabber は、電話だけのアカウントを持つユーザーのお気に入りアイコンを表示されません。

Jabber で必要な Apple のプッシュ通知

Apple プッシュ通知 (APN) がいない場合、Jabber が着信通知やチャットを受信しても、iOS は Cisco Jabber を起動しません。数分後、または Cisco Jabber が前景に撮影されたとき通話やインスタント メッセージがデバイスに表示されます。この問題を回避するには、iOS デバイスで

設定 > 一般的な > リセット > ネットワーク設定のリセット からネットワーク設定をリセットします。

電話サービスサーバの編集

ユーザーは、ハイブリッドクラウドモードで彼らがいる場合を除き、手動で電話サービスサーバをもはや編集できます。ハイブリッド展開では、管理者は編集可能に電話サービスサーバを構成できます。

セキュアな電話機の機能のための証明書のインストール

セキュアな電話機能を適切に有効にするには、最初に企業ネットワークまたは VPN で適切な証明書のインストールをします。

ボイス認識ボイスメール (Voice PIN)

ボイスメールの音声認識は、バックグラウンドでの雑音に非常に敏感です。システムは、ユーザが何も入力しない場合でも、背景雑音をユーザ入力として認識することがあります。この機能を無効にするには

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-maintenance-guides-list.html> で System Cisco Unity Connection アドミニストレーションガイドを参照してください。

Unified CM を搭載した中間証明機関を使用しないでください

証明書の検証ウィンドウでは、Unified CM の中間証明機関から発行された証明書を使用しません。中間証明機関ではなくルートの署名がある証明書を使用します。

Jabber アカウント関連ファイルは、iCloud および iTunes ではバックアップされません。

リリース 10.5 以降、すべての Cisco Jabber アカウント関連ファイルは、プライバシー上の理由により、iCloud および iTunes にはバックアップされません。この制限には、設定、連絡先、資格情報、履歴、ログ、写真などのファイルが含まれます。

Unified CM でデバイスを設定する場合は、「EC のみ」キーの順序を使用しないでください

Unified CM 11.0 でユーザのデバイスを作成している場合、キーの順序を、RSA のみ、EC のみ、または EC 優先で RSA バックアップに指定できるようになっています。ただし、Jabber は EC のみのオプションをサポートしていません。これを選択すると、クライアントはサーバへの接続に失敗します。

デバイスがネットワーク間を移動すると、Jabber の再接続が低速になる可能性があります。

ユーザーがネットワーク間を移動しようとする場合、たとえば、WiFi から 3G など、バックグラウンドで Jabber を使用すると、クライアントをサーバから切断します。クライアントが数分間再接続しない場合、不在着信につながる可能性があります。ミスコールを避けるために、Apple プッシュ通知サービスを有効にします。

中国では CallKit を利用できません

CallKit 機能は中国では政府/自治体 規制により無効です。

Sitetype 「Orion」を使用した MRA および Webex meetings

ミーティングの siteType が「ORION」の場合、Jabber モバイルクライアントはモバイルおよび Remote Access ネットワークの Expressway 経由で Webex ミーティングを開始できません。

最大限の信頼性を得るため、iOS では単一番号リーチを使用

ユーザがコールの通知で 100% の信頼性を必要とする場合は、iOS 上で実行される Cisco Jabber の単一番号リーチ (SNR) 機能を有効にします。SNR では、次の制限が緩和されます。

- iOS が Cisco の Jabber とリソースを保持するバックグラウンドで実行されている他のアプリケーションをシャットダウンします。クライアントが再起動しようとする時、不在着信となる可能性があります。影響を最小化するために、Apple プッシュ通知サービスを有効にします。
- Apple プッシュ通知 (APN) が不在の場合、デバイスは、スリープモードの時に、Wi-Fi データネットワークからモバイル音声ネットワークへ接続を切り替える場合があります。この問題が原因で、不在着信となっている可能性があります。この問題を防ぐためには、iPhone の設定に移動し、オフに **携帯電話のデータ** またはオンまたは **SNR**。
- VPN には、オンデマンド接続を有効にして、ユーザーを変更するネットワークを切断できます。iPhone と iPad のための Cisco Jabber は、VPN を介して再接続するまで 11 分をかかる場合があります。この問題は、着信のミスコールにつながる場合があります。これは、Wi-Fi 信号が安定していない場合、または、モバイルネットワークが優先され Wi-Fi とモバイルネットワークを切り替える場合で、Jabber は移行中のために電話機に迅速に接続することができない場合に発生します。クライアントの再接続後、アカウントで Voice Mail を有効にしているユーザは、Voice Mail に行ってしまったすべての不在着信についての Voice Mail 通知を受け取ります。再接続する時間を最小限に抑えるため、ユーザーは接続環境を変更した後に、アプリをフォアグラウンドに移動することができます。影響を最小化するために、Apple プッシュ通知サービスを有効にします。

iOS の Dial Via Office Reverse (DVO-R)

Unified CM で Dial via Office を Reverse (DVO-R) に設定している場合、次の内容を検討してください。

- 機能は iPhone にのみ適用されます。それはデバイスがモバイル ネットワークにアクセスできる必要があるために、それは iPad または iPod のタッチ デバイスではサポートされていません。
- この機能を使用するには、Unified CM がリリース 8.6.2 SU4、9.1.2、または 10.x である必要があります。
- 企業ネットワーク外にいるとき、モバイル/リモートアクセスの高速道路上 DvOR 呼び出しを作成できます。DVO-R は、Cisco Expressway X8.7 上および Unified CM 11.0(1a)SU1 でサポートされています。

- DVO が有効になっているデバイスは、Unified CM 8.6 以上での登録時に問題が発生する恐れがあります。Unified CM 管理デバイスから該当するデバイスをリセットすると、この問題が修正されます。
- この機能は、セキュアコール機能とともに使用することはできません。DVO-R が有効な場合、セキュアコールを確立できません。
- ユーザが SIP トランク経由で無効な電話番号に DVO-R 発信をかけると、Unified CM の制約のため、その番号が無効である旨の音声メッセージは流れずに数秒無音になります。

iPhone : パケット損失時の CM ノードフェールオーバーの問題

iPhone の Cisco Jabber がパケット損失のためにプライマリのサブスクライバに到達できない場合、セカンダリの CM ノードにフェールオーバーしません。詳細については、次のサイトを参照してください [CSCux83785](#)。

iPhone : 着信モバイルコールは Unified CM コールを保留にします

Unified CM 通話でユーザにモバイルからの着信通話があると、iPhone が鳴りはじめ、ユーザにモバイルからの着信通話に応答するかしないかを促します。これと同時に、Cisco Jabber 上の Unified CM 通話は自動的に保留されます。

iPhone が着信通話を受信すると、自動的に他のすべてのアプリケーションでマイクが無効になります。現在の通話相手へ別の通話に応答する必要があることを知らせる時間はありません。新しい着信を受け入れると、Unified CM 通話は自動的に保留になり、iPhone の通話を終了するまで元の通話に戻ることはできません。この問題を回避するには、着信を受け取らずに、**再開**をタップすると現在の発信者と再び会話ができるようになります。お使いのデバイスがロックされている場合、呼び出しを拒否する 2 回 **On/Off スリープ/スリープ解除** ボタンをすばやく押し、**再開**をタップします。

iPhone : Jabber のサウンド設定を有効にします。

Cisco の Jabber の着信チャットや通話を見逃さないようにするには、**iOS 設定 > 通知センター** Cisco Jabber のサウンド設定がオンになっていることを確認します。

iPhone : VoIP コール中に受信した Unified CM 通話がボイスメールに送信されました

Unified CM 通話を受信した場合、VoIP 通話を配置しているときに、クライアントは着信コールをボイスメールに送信します。Voice Mail がない場合には、Jabber はその着信を無視します。

iPhone : アドホック会議の最大参加者

アドホック会議の参加者の最大人数は、TCT デバイス発信の最大人数である 3 人に制限されています。アドホック会議の最大参加者数は、Unified CM の **[サービスパラメータの設定] > [クラスター全体のパラメーター] > [必要な最大アドホック会議]** で設定します。

iPhone : 一部の接続で品質の問題が発生します。

企業内の Wi-Fi や企業内のモバイル データ ネットワークではない場合、音声とビデオの品質は保証されません。

ビデオ通話の品質は、ネットワーク接続によって異なります。Cisco Technical Assistance Center (TAC) は、3G または 4G ネットワークを使用して iPhone および iPad 版 Cisco Jabber を Cisco AnyConnect セキュアモバイルクライアントまたは別の VPN クライアントと接続する場合、ビデオ品質のトラブルシューティングを行うことができません。

iPhone : SIP ダイジェスト認証

SIP ダイジェスト認証はサポートされていません。

iPhone : ディレトリソースとしての Unified CM のデバイスキャパシティ

ディレトリソースとしての Unified CM は、Unified CM のノードが処理できるデバイスのキャパシティの 50% までスケーリングが可能です。

iPhone : デバイスがロックされたときのコール通知

デバイスが応答不可 (DND) モードでロックされている場合、Cisco Jabber 着信を受信すると振動します。

iPhone : バックグラウンドでの数時間後の Jabber Relaunches

ときに数時間の背景、Jabber 立ち上げた通知なし。

Apple Watch : コール通知を行わない

iOS 10 で Cisco Jabber 11.8 を使用している場合、CallKit が Apple Watch では動作しないため、Apple Watch で着信通知を受け取ることができません。これは Apple iOS の制限です。

iPad : ネットワーク移行時の不正確なステータス

ユーザーは、ネットワークの切り替え、その空き状況は正確なできない場合があります。

Cisco Jabber と Cisco TelePresence System

テレプレゼンスまたはビデオブリッジを使用してデバイスを接続する場合、iPhone および iPad 向けの Cisco Jabber は、相互運用性と最適なビデオ品質をシスコテレプレゼンスシステム (CTS) デバイスにサポートします。ビデオ通話に参加するために使用できるデバイスの数は、マルチポイントコントロールユニット (MCU) と会議ブリッジで定義されている設定によって異なります。

CTS の相互運用に必要なバージョンと設定

VCS は、制御環境を呼び出します。

1.9.1(68) またはそれ以降のファームウェアのバージョン、すべての CTS デバイスを使用する必要があります。

CTS の相互運用に必要なバージョンと設定

Unified CM 通話制御環境:

- 1.9.1(68) またはそれ以降のファームウェアのバージョン、すべての CTS デバイスを使用する必要があります。
- iPad と CTS のメディア領域を作成するには、以下の手順に従って。
 1. CTS 768 Kbps のビデオ通話の最大ビット レートを使用して iPad の 32000 Kbps、2 番目の領域のビデオ通話の最大ビット レートを使用の最初の領域で提供 2 つのメディア領域。
 2. 手順 1、512 Kbps のビデオ通話の最大ビット レートを使用して計算された領域に CTS 地域から地域の関係を作成します。

VCS のファームウェアとハードウェア コードブックのバージョンを確認するには、シスコ テレプレゼンス システム管理のデバイス情報画面を確認します。

セットアップの詳細については、Unified CM 管理ドキュメンテーションを参照してください。

iPad : 連絡先のブロックと削除

自分の組織内のユーザーの連絡先をブロックすることはできません。

iPad 以外のデバイスで連絡先のグループを削除しても、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber には変更がすぐに表示されない可能性があります。変更を有効にするには、サインアウトし、サインインします。

iPad : 現在の操作が完了する前に Jabber をバックグラウンドに送信しません。

[Webex ミーティング] でサインインやタップをして会議を開始するなどの操作を開始し、その操作が完了する前に iPhone および iPad 版 Cisco Jabber をバックグラウンドに移すと、アクションを正常に完了できません。

iPad : Webex meetings を開始します。

[Webex Meetings] をタップして会議を開始する場合、システムにより会議の招待状は会議の開始時点もしくは会議が開始してから60秒経過した時点で送られます。

iPad : Jabber がバックグラウンドに登録されているとき、録音インジケータが誤って起動しません。

Cisco Jabber 通信中に Cisco Jabber をバックグラウンドに移動させると、IOS バージョンによっては発信インジケータが Cisco Jabber が録音中である旨を表示することがあります。

複数リソースのログイン

ユーザーが、クライアントの複数のインスタンスに同時にサインイン、チャット機能は、次のとおり動作をします。

- 最初の受信チャットメッセージは、すべてのクライアントに送信されます。
- 受信チャットメッセージに応答する最初のクライアントでは、後続のすべてのメッセージを取得します。他のクライアントは、これらの後続のメッセージを取得できません。
- クライアントがチャット機能を5分間の使用しないときに、次の受信メッセージはすべてのクライアントに再び送信されます。

エンタープライズグループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカル キャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

転送されたファイル名のバイト制限 168 バイト

ファイルを転送するとき、ファイル名は168バイト（拡張子を含む）を超えることはできません。それより長い名前のファイルを送信しようとする、168バイトを超えているという通知が表示されます。

クラウドの導入の制限事項

これらの制限は、Webex Messenger およびチームのメッセージモードの展開に使用する iPhone および iPad 版 Jabber すべてに適用されます。

Apple Watch : TMM では通知がサポートされていません

通知は Jabber チームメッセージモードの Apple Watch ではサポートされていません。



第 3 章

不具合

- [バグのシビラティ（重大度）レベル（45 ページ）](#)
- [バグの検索（46 ページ）](#)
- [Windows 版 Cisco Jabber（46 ページ）](#)
- [Mac 版 Cisco Jabber（58 ページ）](#)
- [Cisco Jabber for Android（60 ページ）](#)
- [Cisco Jabber for iPhone and iPad（63 ページ）](#)

バグのシビラティ（重大度）レベル

既知の不具合またはバグには、不具合の優先度を示す重大度レベルが設定されています。これらのリリースノートには次のバグタイプが含まれています。

- シビラティ（重大度）レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重大度レベル 3 の重要なバグ
- 重大度レベル 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべてのバグ

重要度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	一般的な状況では、システム全体が失敗したり、主要なサブシステムが動作を停止したり、ネットワーク上の他のデバイスが中断したりすることがあります。回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能は使用できず、回避策も存在しません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。
3 中程度 (Moderate)	エラーは異常な状況で発生するか、またはマイナー機能がまったく機能しないか、または他の障害が発生しますが、影響が少ない回避策が存在します。この重要度はドキュメンテーションバグの最上位レベルです。

重要度	説明
4 軽微 (Minor)	異常な状況ではエラーが発生しますが、操作は基本的に介入なく復旧します。ユーザーは回避策をインストールする必要がなく、パフォーマンスへの影響も許容できます。
5 表面的 (Cosmetic)	欠陥がシステムの機能に悪影響を及ぼすことはありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

バグの検索

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

手順

-
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題の情報を検索するには、[検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号を入力して Enter を押します。または、製品およびリリースで検索できます。
- 詳細については、バグ検索ページの右上にある [ヘルプ (Help)] をクリックしてください。
-

Windows 版 Cisco Jabber

これらの不具合は、Windows 版 Jabber のこのリリースに適用されます。

リリース 12.9(7) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCwc24382	3	Cisco Jabber のセキュリティ脆弱性：stream:stream タグを使用した XMPP スタンザのスマグリング

12.9(5) で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw25486	3	「発言を追加」の連絡先検索が画面から見えなくなる
CSCvw16499	3	J4W 12.9 でメンバーをルームに追加すると、招待者に通知されない
CSCvw16215	2	録音を有効にすると、音声品質が悪い
CSCvv92950	3	ディレクトリ連絡先検索で、名前が間違っただけに表示される。
CSCvw85622	3	Jabber をアンインストールすると、そのレジストリキーが消去されない場合がある
CSCvw48257	3	MRA 上の J4W : SIP 183 の後に 180 が続く場合、ローカルリングバックとリモートメディアの両方が聞こえる
CSCvw06691	3	[Jabber はアンインストール時に C2x のレジストリをクリーンアップしない
CSCvw80168	2	Jabber for Windows が、有効な認証トークンを含むログアウト要求を信頼できないサーバーに送信する
CSCvs57616	3	[ヘッドセット (headset)]Jabra Evolve でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvw22276	3	小規模ネットワークの切断中に Cisco Jabber がストリーム ID を変更する
CSCvx29176	3	Jabber が MRA 経由で接続されている場合、SRV レコードのクエリを 60 秒ごとに送信している

12.9(5) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw09657	3	仮想環境の要件に関して、Jabber for VDI 12.9 プランニングガイドを更新する必要がある
CSCvw65188	3	Windows 版 Cisco Jabber で、チャットウィンドウのタイムスタンプが間違っている
CSCvw81005	3	Jabber プランニングガイドの IM 専用の共有のポートが間違っている
CSCvw93493	3	着信コールの受信後に Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvw96073	1	Windows 版 Cisco Jabber の任意のプログラム実行の脆弱性

識別子	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvw96075	3	Windows 版 Cisco Jabber の情報漏えいの脆弱性
CSCvw96079	3	Windows 版 Cisco Jabber のサービス妨害 (DoS) の脆弱性
CSCvw97199	3	Jabber で送信されたスクリーンショットが Outlook の「Cisco Jabber Chats」フォルダに表示されない
CSCvx12128	2	再招待時に Jabber がダイナミックネゴシエートされたコーデックを復元する
CSCvx19064	2	連絡先でグループ名が変更されると、Jabber 12.9.4 がクラッシュする
CSCvx23947	3	Jabber が電話サービス接続のログイン情報を保存しない
CSCvx25130	3	4桁以上の数字を Excel に貼り付けるときの形式
CSCvx25506	3	メッセージに「@」という記述が含まれていると、Jabber 12.9.4 でメッセージ全体が表示されない
CSCvx26692	3	転送コールトーストでボタンの上部をクリックできない
CSCvx32189	2	locus 会議サポートを設定するときに、Jabber が Aliphelia に誤って接続する
CSCvx35754	3	リセットされるまで Jabber のログインが失敗する
CSCvx36425	2	window.open による任意のコマンドの実行
CSCvx36433	3	Cisco Jabber の任意のプログラム実行の脆弱性
CSCvx36438	3	CEF ネットワーク制限のバイパス
CSCvx42039	3	太字/斜体がチャットで正しく適用されない
CSCvx44399	3	Jabber Windows 12.9 が長期間の非使用後に再開するとクラッシュする
CSCvx47262	3	Jabber が AD に対する逆ルックアップクエリで otherPhone 属性を考慮しない
CSCvx49697	6	Jabber がウェルカムプロンプト後に発信コールの音声出力をカットする
CSCvx54096	3	Cisco ヘッドセット - 詳細設定の空白ページ
CSCvx56937	3	Windows での Jabber ブランクアップグレードトースト
CSCvx56977	4	返された番号にスペースが含まれていると Jabber に連絡先情報が表示されない
CSCvx43270	2	証明書の解析時の Null 文字の不適切な処理

識別子	シビラ ティ（重 大度）	見出し
CSCvv25846	6	Windows 版 Jabber : record-invoker が「silent」に設定されていても、録音アイコンが表示される
CSCvx75594	3	会議サイトが FedRAMP の場合は、Locus CMR 会議を無効にする
CSCvx74361	3	Jabber 12.9.3 がビデオ通話でグループチャットを開始できない

12.9(4) で未解決の問題

識別子	シビラ ティ（重 大度）	見出し
CSCvw93493	3	着信コールの受信後に Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvw25486	3	「発言を追加」の連絡先検索が画面から見えなくなる
CSCvw16499	3	J4W 12.9 でメンバーをルームに追加すると、招待者に通知されない
CSCvw16215	2	録音を有効にすると、音声品質が悪い
CSCvv92950	3	ディレクトリ連絡先検索で、名前が間違っただけに表示される。
CSCvv85622	3	Jabber をアンインストールすると、そのレジストリキーが消去されない場合がある

12.9(4) で解決済みの問題

識別子	シビラ ティ（重 大度）	見出し
CSCvv46809	2	AnyConnect VPN を介した J4W 12.9.x は、電話サービスに登録されていません。
CSCvv91387	2	IM のみモード：多くの UDS 要求のため、Jabber で CPU 使用率が高い
CSCvs32858	3	Windows 版 Jabber で、サマータイムシフト後に時間が誤って表示される
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvv33864	3	Jabber で、[連絡先のピクチャの表示 (Show contact Pictures)] をオフにした後、[チャット (Chats)] タブにプレゼンスバブルが表示されない
CSCvv60200	3	Anyconnect がしばらくの間終了した後、電話サービスが再登録しない

識別子	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCv61952	3	Jabber は暗号化されたログイン情報を LDAP サーバに送信し、バインド障害を引き起こします。
CSCv64789	3	Jabber : アップグレード後に Outlook の資格情報を失った
CSCv81457	3	Jabber(MRA) と WxT(BSC)間の保留/再開コールを再開した後、ビデオ送信の問題が発生する。
CSCv84082	3	Jabber Deskphone を再度選択すると、CTI サーバが長時間切断された後でも、CTI サーバに再接続できません。
CSCv92961	3	Unity Connection から 401 未認証を受け取った場合、Jabber がすべてのサービスのアクセス トークンを無効にする
CSCv94594	3	チームモードのときに Windows の jabber クライアントがクラッシュする
CSCv97561	3	交換機サービスに関連した Jabber 12.9 のクラッシュ
CSCv97879	3	Windows 版 Cisco Jabber 12.9(2) でカスタムタブアイコンが表示されない
CSCv06512	3	J4W は CCMCIP サーバのホスト名を使用して SIP URI を作成する
CSCv07149	3	Jabber が最初に Webex 経由でボイスメール設定を受信した場合、Jabber はボイスメール sso ログインを実行しない
CSCv10791	3	常設チャットルームが削除された場合に、J4W がクラッシュする
CSCv13801	3	プライマリ CUCM にアクセスできない場合、Windows 版 Jabber が SIP OAuth モードで登録に失敗する
CSCv14090	3	Webex プロファイルからのプロフィール編集無効化が Jabber で動作しない
CSCv16331	3	J4w が単一の検索 uri クエリをバーストで送信すると、uds-tomcat で高い使用率が発生する
CSCv24042	3	Outlook 統合エラー
CSCv24093	3	Jabber 12.9 で CFA が動作しない (回転またはロードを続ける)
CSCv39654	3	Windows 版 Jabber 12.9.1 により CPU 使用率 20 ~ 30% が発生する
CSCv43077	3	Jabber は、一括要求に対して 503 を受信した際に、単一のクエリにフェールオーバーしてはならない
CSCv49026	3	ダークモードで絵文字のサイズが正しくない
CSCv50869	3	Windows 版 Jabber が Logitech Stereo H650e ヘッドセットで断続的にクラッシュする

識別子	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvw52428	3	Windows 版 Jabber 12.9 で、Word ドキュメントへのコピー/貼り付けでエラーが発生する
CSCvw61405	3	Windows 版 Jabber 12.9.2 常設チャットルームの使用時に、グループの検索で遅延が発生する
CSCvw65188	3	Windows 版 Cisco Jabber で、チャットウィンドウのタイムスタンプが間違っている
CSCvw66496	3	ユーザが通話中に Jabber 12.8.1 がクラッシュする
CSCvw89783	3	Jabber 12.9.2 の録音トーンが、ミュート/ミュート解除後にローカルとリモートの両方の側で再生される
CSCvw92528	3	Windows 版 Jabber 12.9.2/12.9.3 で、最大化したときに CPU 使用率が高い (20 ~ 30%)
CSCvw92904	3	BFCP 共有中でレイアウト変更中に Jabber 画面が凍結する

12.9(3) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv88490	1	RCE 向け Cisco Jabber 相互サイトスクリプト
CSCvv88491	3	Cisco Jabber パスワードハッシュの窃盗情報の漏えい
CSCvv88492	2	Cisco Jabber のカスタム プロトコルプロパティ コマンド インジェクション
CSCvw38030	1	Jabber クライアントのハイパーリンク置き換えによって処理されない空のタグで XSS が作成
CSCvw39218	3	Jabber クライアントのクリックジャック
CSCvw39231	3	ファイルをダウンロードして開くことができる Jabber クライアント Javascript の機能を確認する必要はありません
CSCvw39224	2	Jabber クライアント プロトコルのジ-ブル コマンド インジェクション
CSCvv93402	3	Jabber for Windows 12.9.2 チャット ウィンドウの連絡先表示名に base64 エンコードが表示される

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw27512	3	Cisco Jabber 12.9.X の p2p 会話での混在履歴チャット
CSCvw66496	3	ユーザが通話中に Jabber 12.8.1 がクラッシュする

12.9(2) で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs57616	3	[ヘッドセット (headset)] Jabra Evolve でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvu38469	3	Jabber が「OpenSSL 内部エラーで、アサーションが失敗しました: 0」とクラッシュしています。
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvv04594	3	誤ったパスワードを入力した後も常設チャットルームに参加しているように表示される
CSCvv26566	3	画面の共有を開始すると、Windows 12.9 向けの Jabber がクラッシュする
CSCvv48257	3	MRA 上の J4W: SIP 183 の後に 180 が続く場合、ローカルリングバックとリモートメディアの両方が聞こえる
CSCvv53586	3	Jabber では画面に表示される共有画面の赤色の輪郭が表示されない
CSCvv68823	3	Call_Center_Audio_Enhance_Modeが True に設定されている場合、G729 を使用する場合、Jabber12.9 は音声がありません。
CSCvv76727	3	VoiceServicesDo メインが変更された場合、Jabber はユーザにサインアウトのアラートを送信しない
CSCvv84082	3	Jabber Deskphone を再度選択すると、CTI サーバが長時間切断された後でも、CTI サーバに再接続できません。
CSCvv64789	3	Jabber : アップグレード後に Outlook の資格情報を失った

12.9(2) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62704	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Windows の高い CPU 使用率
CSCvq11501	3	Windows J4W の Jabber は、MRA を介したフェールオーバーシナリオでアクセス トークンを更新しません。
CSCvu67532	3	[ヘッドセット (headset)] Jabber のインストールエラー: programdata/application にある 「Sennheiser」 フォルダにより、インストールが失敗しました
CSCvv17590	3	連絡先が表示名ではなく URI としてランダムに表示されます。
CSCvv35948	3	DatabaseVoicemailStorage::setAudioAttachmentsforVoicemail で Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvv50578	3	JabberCallHistory がありません : ChangeClientUser は 「PresenceDomain」 が設定されていない状態で実行するべきではありません。
CSCvv56660	3	8 回線を超える場合、jabber バージョン 12.x で 通話ログは表示されない
CSCvv59501	3	着信 IM 上のランダムな名前は解決されないし、URI が表示される
CSCvv60133	3	Jabber が設定変更を検出してソフトフォンを再登録
CSCvv60198	3	ユーザは、制御ハブでバージョンを 12.8 に設定しても 12.9 にアップグレードする通知を受信しています
CSCvv61952	3	Jabber は暗号化されたログイン情報を LDAP サーバに送信し、バインド障害を引き起こします。
CSCvv62417	3	外部ユーザとの既存のチャットに関するメッセージは Jabber TMM クライアントで自動的に同期されません
CSCvv65267	3	ID に一重引用符が含まれるユーザとのチャット時の空白のチャット ウィンドウ
CSCvv66064	3	Jabber VDI の全画面表示アイコンの問題
CSCvv85621	3	ファイルアイコンがチームメッセージングモードの高コントラスト モードで表示されない

12.9(1) で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62704	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Windows の高い CPU 使用率
CSCvs57616	3	Jabra Evolve でミュートボタンを押すと、Jabber コールウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvu38469	3	Jabber が「OpenSSL 内部エラーで、アサーションが失敗しました: 0」とクラッシュしています。
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvu67532	3	Jabber のインストールエラー: programdata/application にある「Sennheiser」フォルダーにより、インストールが失敗しました
CSCvu96763	3	すべてのグループチャットメンバーの Jabber 連絡先写真の更新
CSCvv04594	3	誤ったパスワードを入力した後も常設チャットルームに参加しているように表示される
CSCvv17590	3	連絡先が表示名ではなく URI としてランダムに表示されます。
CSCvv26566	3	画面の共有を開始すると、Windows 12.9 向けの Jabber がクラッシュする
CSCvv48257	3	SIP 183 の後に 180 が続く場合、ローカルリングバックとリモートメディアの両方が聞こえる
CSCvv50578	3	JabberCallHistory がありません : ChangeClientUser は「PresenceDomain」が設定されていない状態で実行するべきではありません。
CSCvv53586	3	Jabber では画面に表示される共有画面の赤色の輪郭が表示されない

リリース 12.9(1) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu71173	2	Windows 版 Cisco Jabber メッセージを使用して、任意のコード実行の脆弱性を処理
CSCvu71180	2	を細工されたチャットメッセージを介した Jabber センシティブデータの漏えい

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu71188	2	悪意のあるリンクによる Jabber センシティブデータの漏えい
CSCvu74172	2	Jabber-Plantronics Savi 700 ヘッドセットデスクフォンモードでの接続の切断 (アクセサリマネージャーが有効)
CSCvu96368	2	Windows 版 Cisco Jabber プロトコルハンドラ コマンドインジェクションの脆弱性
CSCvv13694	2	Jabber 12.9 リリースノートは、サイレントモニタサポートの情報を使用して更新する必要があります。
CSCvv29966	2	集中化 IM&P でデフォルトのドメインが変更された場合、Jabber はユーザにサインアウトを促す警告をしません。
CSCvu31526	3	Jabber の「会議中」のドイツ語翻訳が間違っている
CSCvu61968	3	チームモードの Jabber 12.8.1.302494 がファイルを無効にしてスクリーンショットを共有する
CSCvu99870	3	SfB または Lync クライアントからのチャットメッセージが、Jabber クライアントによって断続的にレンダリングされない
CSCvv04450	3	一時連絡先に対して利用可能な機能が動作しない場合にアラートを受信する
CSCvv04694	3	常設チャットルームの [更新 (Refresh)] アイコンが CJW のハイコントラストモードで表示されない
CSCvv10379	3	Ldaperson レコードソースが VPN 接続後に正常にバインドされない
CSCvv15165	3	Jabber ウィンドウの左下隅に回線番号がない。
CSCvv17334	3	Jabber 12.9 は、常にコールビューの右上隅で RDP share を起動する必要がある
CSCvv31772	3	複数回線での会議中に、コール保留中コールの詳細ダッシュボードとアクティブコールパネルの不一致が発生した
CSCvv35692	3	「フォールバック認証」が設定されている場合に Cisco Jabber 12.9 がクラッシュした
CSCvv35948	3	DatabaseVoicemailStorage::setAudioAttachmentsforVoicemail で Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvv51458	3	[Jabber ミーティング (Jabber Meetings)] タブに [Webex に参加 (Join in Webex)] オプションがない

リリース 12.9 で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62704	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Windows の高い CPU 使用率
CSCvu74172	2	Jabber-Plantronics Savi 700 ヘッドセットデスクフォンモードでの接続の切断 (アクセサリマネージャーが有効)
CSCvs57616	3	Jabra Evolve でミュートボタンを押すと、Jabber コールウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvu38469	3	Jabber が「OpenSSL 内部エラーで、アサーションが失敗しました: 0」とクラッシュしています。
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvu61968	3	チームモードの Jabber はファイル共有とスクリーンショットを無効にします
CSCvu67532	3	Jabber のインストールエラー: programdata/application にある「Sennheiser」フォルダーにより、インストールが失敗しました

リリース 12.9 で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs58596	2	ハントグループ経由での通話時に Jabber ポップアップに表示されない元の番号
CSCvu25647	2	Jabber VDI は、ステータスを 1 分以内に変更します。
CSCvu27580	2	ユーザが Jabber で [共有を停止] ボタンを押すと BFCP 共有が間欠的に停止失敗します
CSCvu33113	2	Jabber は CUCM への無効なアクセストークンがあるため、CTI 要求の送信を停止せず、CUCM 上で高レベルの CPU の使用が発生します
CSCvu64467	2	J4W 12.8 VPN は、電話サービスに登録されていません。
CSCvp28473	3	Jabber は、ウィスパー アナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr82552	3	Windows 版 Cisco Jabber の [連絡先 (contacts)] タブから画面を共有することはできない
CSCvs44353	3	Windows スタートアップを起動すると、PLT ヘッドセットプラグイン dll で J4W 12.7.1 がクラッシュする可能性があります
CSCvs88159	3	保存されたチャット HTML ファイルでテキストが適切に書式設定されていません
CSCvt01967	3	Webex アカウントなしで Webex ミーティングにサインインしている場合は、[ミュート] ボタンを制御できません
CSCvt79915	3	Jabber 12.8.1 は、UI モード切り替え時に同じ PC 上で複数のインスタンスを開くことができます
CSCvu20056	3	CMS 会議への接続時に非機能的の許可ボタンが表示されません
CSCvu25845	3	ユーザが Jabber ミーティングポップアップからミーティングに参加すると、シンボル (!) が URL に追加されます
CSCvu30275	3	別のアプリに切り替えた後、Jabber がアクティブウィンドウになることはありません
CSCvu37567	3	チャットバブルは、CMS cospace への Jabber のコール時には表示されません。
CSCvu38455	3	AMX カメラで J4W がクラッシュ
CSCvu48152	3	常設チャットルームの更新は、常設チャットルームの拡大数としてタイムアウトします
CSCvu54694	3	システムトレイにある場合、Jabber はタスクバー上で点滅しません
CSCvu59673	3	ミーティングへの永続的なチャットルーム エスカレーションでの参加者への通知がありません
CSCvu60143	3	Jabber では、1:1 スペースを右クリックしてもスペースを残すことはできません
CSCvu61316	3	着信コールによって Jabber が「+ phone mode」のときに番号ではなく、SIP uri を表示します
CSCvu73173	3	ForceLogoutTimer では Oauth トークンストアが消去されません

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr25302	6	ディレクトリグループを追加した直後に、連絡先の写真が表示されない

Mac 版 Cisco Jabber

これらは、この Mac 版 Jabber のリリースに適用される不具合です。

リリース 12.9(8) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCwc24382	3	Cisco Jabber のセキュリティ脆弱性：stream:stream タグを使用した XMPP スタンザのスマグリング

12.9(4) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv88490	1	RCE 向け Cisco Jabber 相互サイトスクリプト
CSCvv88491	3	Cisco Jabber パスワードハッシュの窃盗情報の漏えい
CSCvw38030	1	Jabber クライアントのハイパーリンク置き換えによって処理されない空のタグで XSS が作成
CSCvv78391	3	バージョン 12.9.0 でログイン中に Jabber クラッシュが発生
CSCvw45499	2	Jabber で MAC を使用してコールを受け入れた時に音声の出力なし
CSCvw12828	3	Jabber MAC 12.9.0.303467 による高いメモリ消費
CSCvu60880	3	J4M：オーディオ出力の選択の問題

12.9(3) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw15210	3	Jabber for Android 12.9.2 チャット ウィンドウの連絡先の表示名が base64 エンコードされる

12.9(2) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62715	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での、Jabber Mac の高い CPU 使用率
CSCvv54803	2	Jabber for Mac バージョン 12.9 のミーティングで同期しようとするクラッシュする
CSCvu78790	3	iCal で作成された Webex Meetings に説明と参加者リストが表示されない

12.9(1) で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62715	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での、Jabber Mac の高い CPU 使用率

リリース 12.9(1) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu89568	3	すべての SIP URI パターンを受け付けない Mac 版 Jabber
CSCvv06604	3	Jabber のチャットは、OS の設定に関係なく 24 時間表示で時間が表示されます

リリース 12.9 で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62715	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での、Jabber Mac の高い CPU 使用率
CSCvu89568	3	すべての SIP URI パターンを受け付けない Mac 版 Jabber
CSCvt74277	3	サービスプロファイルが IM&P のログイン情報を使用するよう設定されている場合、ボイスメールのを Jabber でロックする必要があります。

リリース 12.9 で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu52721	3	Jabber による招待で、ホストと出席者の表示を不明とする
CSCvu55829	3	Mac 版 Jabber は IPv6 を使用してソフトフォンを登録できません
CSCvu64082	3	Jabber OAuth ログインエラーページを開くことができません。後で、SSO のない Jabber 12.8.1 over MRA を使用して再試行してください。
CSCvr53640	4	Mac 版 Jabber 12.7: [会話] ウィンドウの日付が間違っています
CSCvu46726	4	MAC の Jabber 通話は、一度 Webex のコンテンツ共有がモーションとビデオ用に最適化された後に、音声再生されない
CSCvk26728	6	IDP への認証では、Jabber MAC が同じ authorise URL に複数の要求を送信します。

Cisco Jabber for Android

これらは、この Android 版 Jabber のリリースに適用される不具合です。

12.9(6) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvx14691	2	Cisco Jabber Android -MRA- 電話サービスが接続しない

12.9(5) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw81390	3	Android 版 Jabber で USB C ヘッドセットを使用する場合に音声途切れて不自然な音声になる

12.9(4) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw63261	3	Jabber for Android から個人の連絡先にダイヤルできません
CSCvw38030	1	Jabber クライアントのハイパーリンク置き換えによって処理されない空のタグで XSS が作成

12.9(3) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv26509	2	Android 12.9 の Jabber はMRA経由で電話サービスに登録できない
CSCvw13878	3	Jabber for Android 12.9.2 チャット ウィンドウの連絡先の表示名が base64 エンコードされる
CSCvw17417	3	Jaber for Chromebook - ログイン中に無効なアラートが表示される

12.9(2) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62730	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Android の高い CPU 使用率
CSCvv81782	2	Jabber Android 12.9 MRA:電話サービスに関する問題
CSCvv24893	3	マイクroフォンは Samsung Galaxy Tab S6 (SM-T865) 用に動作していません。
CSCvv81757	3	Jabber for Android から個人の連絡先にダイヤルできません

リリース 12.9(1) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvq36013	2	Android 版 Jabber がバックグラウンドで着信コールを失う
CSCvv34909	2	Jabber センシティブデータの漏えい
CSCvu46139	3	MRA 上のカスタムタブが正しく動作しません
CSCvu82188	3	共有回線の CUCM の TAB で DND が有効になっている際、通話は、Jabber TAB & Jabber ボットデバイスで発信されます。
CSCvu82753	3	[Jabber] TAB デバイスのフォアグラウンドおよびバックグラウンドに Jabber がある場合は、DND の動作が不安定になります。
CSCvv24893	3	J4A - マイクが Galaxy Tab S6/S5e に対して機能していません

リリース 12.9 で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62730	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Android の高い CPU 使用率
CSCvu89867	2	SQLite における複数の脆弱性
CSCvu46139	3	MRA 上のカスタムタブが正しく動作しません

リリース 12.9 で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr77314	2	SQLite whereLoopAddBtreeIndex 拒否のサービスの脆弱性
CSCvs76920	2	libxml2 xmlParseBalancedChunkMemoryRecover メモリリークの脆弱性
CSCvs77077	2	cURL ファイル: URL 作成の脆弱性
CSCvt29355	2	デバイスと Knox がロックされている場合の Knox 用の Jabber 上の応答オプションがありません
CSCvr43753	3	Jabber の電話機登録が SIP ヘッダー内の (null) のために失敗しました
CSCvt56315	3	[Jabber Android] によって置き換えられた顔文字の表示が間違っている
CSCvt70955	3	Cisco Android 版 Jabber の通話ステータスの保護レベルの機能拡張
CSCvu05454	3	InvalidCredentialsLogout が True の場合、Jabber Android 12.8.1 がログアウトします
CSCvu19513	3	Android 版 Jabber は、バックグラウンドでタイマーを設定するときにアクセス トークンを断続的に更新しません
CSCvu59372	3	ネットワークのバウンス後、Jabber が、音声サービスに再接続しない
CSCvu34357	4	InvalidCredentialsLogout 設定で、MRA 経由の Android 12.8.1.302528 上で Jabber ログインに失敗しました

Cisco Jabber for iPhone and iPad

これらは、iPhone および iPad 版 Jabber のこのリリースに適用される不具合です。

12.9(5) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv68322	3	IM APN が IM を表示せず、代わりに「暗号化キーを読み取れないために新しいメッセージがあります」と表示される

12.9(4) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw71082	3	転送後のビデオコールへのエスカレーションにより現在のコールが保留にされ、転送者に再び発信する
CSCvw96370	3	別の保留中のコールを再開するときに Jabber Mobile がアクティブコールを切断する

12.9(4) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw38030	1	Jabber クライアントのハイパーリンク置き換えによって処理されない空のタグで XSS が作成
CSCvw21257	3	Jabber クライアントがハントパイロットからのコールを逃した後にスタックする
CSCvv74385	3	電話機サービスが MRA ですぐに切断される
CSCvv82129	3	CFNA による音声 APN 後の VM の取得が Jabber アプリ 12.9 でクラッシュする
CSCvv88382	6	J4I 電話会議への参加の通知が、グループチャットウィンドウではなくチャットリストウィンドウに表示される
CSCvw49326	3	Jabber が IOS 14.2 を実行、会議コールができない

12.9(3) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw09838	3	Jabber for iPhone 12.9 は iOS 12.X をサポートする必要があります。
CSCvw13873	3	Jabber for Android 12.9.2 チャットウィンドウの連絡先の表示名が base64 エンコードされる

12.9(2) で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu6272	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber iOS の高い CPU 使用率
CSCvv78680	3	Jabber 12.9.1.303973 iOS 13.6.1 を使用している場合、一部のユーザは他のユーザにメッセージを受信/送信できない場合があります。
CSCvv84724	3	ユーザは、バックグラウンドモードで 36 時間後に「新しいメッセージがあります」という通知を受信します。
CSCvv68322	3	IM APN が IM を表示しない代わりに新しいメッセージを表示

12.9(1) で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62721	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber iOS の高い CPU 使用率

リリース 12.9 で未解決の問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu62721	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber iOS の高い CPU 使用率
CSCvu43878	3	MRA 上のカスタムタブが正しく動作しません
CSCvu47711	3	iPhone 版 Jabber のコールピックアップ後のオーディオ遅延 5 ~ 6 秒
CSCvu59790	3	iOS 版 Jabber では、401 からの不正な応答による Set-Cookie の処理は行われません

リリース 12.9 で解決済みの問題

識別子	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvt34957	3	iOS 版 Jabber DND サイレントコール
CSCvu35276	3	Mobile 版 Jabberは mdm: mdm: rcvd XMPP stanza 以前の XMPP stanza を受信しました。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。